

学術集会プログラム

学会賞受賞講演

10月30日(土) 14:35～14:50 第1会場

座長 田島 敏広 (自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児科)

私の歩んだ道

浦上 達彦

日本大学医学部小児科学系小児科学分野

特別講演

10月29日(金) 11:10～12:10 第1会場

座長 田島 敏広 (自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児科)

ステロイド療法のサイエンスと臨床

田中 廣壽

慶應義塾大学医学部医化学教室 / 北里大学北里研究所病院リウマチ膠原病科

海外招聘講演、国際賞授賞式

10月30日(土) 15:00～16:10 第1会場

座長 大藺 恵一 (大阪大学大学院医学系研究科小児科学)

Making Diagnoses in Short Stature of Undefined Cause

Peter E Clayton^{1,2}

¹Division of Developmental Biology & Medicine, Faculty of Biology, Medicine & Health, University of Manchester

²Royal Manchester Children's Hospital, Manchester University Hospitals NHS Foundation Trust, UK

KSPE-JSPE 交換講演

10月28日(木) 10:50～11:40 第1会場

座長 長谷川 奉延 (慶應義塾大学医学部小児科学教室)

Applications of genomics in pediatric endocrine diseases

Jin-Ho Choi, MD

Department of Pediatrics, Asan Medical Center, University of Ulsan College of Medicine, Seoul, Korea

シンポジウム 1 新生児スクリーニングを見つめなおす

10月28日(木) 13:30～15:10 第1会場

座長 澤田 浩武 (宮崎大学医学部看護学科)

高橋 郁子 (秋田大学大学院医学系研究科小児科学講座)

SY1-1 内分泌疾患の新生児スクリーニングと新しいスクリーニング法

福士 勝

札幌イムノダイアグノスティックラボラトリー

- SY1-2 21- 水酸化酵素欠損症の移行期調査から見てきたこと ～ NBS はどうあるべきか**
高澤 啓
東京医科歯科大学発生発達病態学分野 / 小児科
- SY1-3 先天性甲状腺機能低下症 (CH) スクリーニングの問題点と今後の展望**
沼倉 周彦
山形大学医学部小児科
- SY1-4 21- 水酸化酵素欠損症ガイドライン改訂のポイント**
宇都宮 朱里
県立広島病院小児科

シンポジウム 2 糖尿病、肥満

10月28日(木) 15:20～16:40 第1会場

座長 菊池 透 (埼玉医科大学小児科)
母坪 智行 (さっぽろ小児内分泌クリニック)

- SY2-1 脂肪萎縮性糖尿病の診断と治療**
海老原 健
自治医科大学医学部内科学講座内分泌代謝科
- SY2-2 インクレチン関連薬による糖尿病治療の実際**
吉岡 成人
NTT 東日本札幌病院
- SY2-3 小児 / 青年期 2 型糖尿病におけるインクレチン関連薬の展望**
浦上 達彦
日本大学医学部小児科学系小児科学分野

シンポジウム 3 思春期、性腺

10月29日(金) 9:40～11:00 第1会場

座長 位田 忍 (大阪母子医療センター 臨床検査科)
鎌崎 穂高 (札幌医科大学小児科)

- SY3-1 性成熟を制御する弓状核 NKDy ニューロン**
上野山 賀久、井上 直子、東村 博子
名古屋大学大学院生命農学研究科
- SY3-2 思春期発来異常の診断と治療**
堀川 玲子
国立成育医療研究センター内分泌代謝科
- SY3-3 思春期の神経性やせ症と内分泌異常**
鈴木 眞理
跡見学園女子大学 心理学部 臨床心理学科

シンポジウム 4 New Innovation

10月29日(金) 13:20～15:00 第1会場

座長 小山 さとみ (獨協医科大学小児科学)
長谷川 行洋 (東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科)

- SY4-1 内分泌障害を合併する原発性免疫不全症**
岡田 賢
広島大学大学院医系科学研究科 小児科学

SY4-2 時間内分泌学のすすめ

川井 正信

大阪母子医療センター 研究所 骨発育疾患研究部門 / 消化器・内分泌科

SY4-3 たぶん医学系学会で最も詳しい AlphaFold の解説

鳴海 覚志

国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部

SY4-4 基礎研究における DOHaD

藤澤 泰子

浜松医科大学小児科

シンポジウム 5 性分化、副腎疾患**10月29日(金) 13:20～14:40 第2会場**

座長 石井 智弘 (慶應義塾大学医学部小児科学教室)

棚橋 祐典 (市立稚内病院小児科)

SY5-1 性分化疾患の臨床に向き合う上で考えたいこと

鹿島田 健一

東京医科歯科大学 発生発達病態学分野

SY5-2 副腎低形成症

天野 直子

さいたま市立病院、慶應義塾大学医学部小児科

SY5-3 性分化の臨床

松井 克之

滋賀医科大学小児科学講座

シンポジウム 6 成長障害の新知見**10月29日(金) 15:10～16:20 第1会場**

座長 鞍嶋 有紀 (島根大学医学部小児科学教室)

藤原 幾磨 (仙台市立病院小児科)

SY6-1 骨系統疾患に関する新知見

窪田 拓生

大阪大学大学院医学系研究科小児科学

SY6-2 成長障害をきたす遺伝性疾患の新知見

伊達木 澄人

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科小児科

SY6-3 DOHaD 学説を読み解いて考える低出生体重児の成長

中野 有也

昭和大学医学部小児科学講座

企画セッション 1**10月28日(木) 15:20～16:20 第2会場**

座長 伊藤 善也 (日本赤十字北海道看護大学臨床医学領域)

JCS1 乳幼児の身体成長曲線の作成と利用をかんがえる

森崎 菜穂

国立成育医療研究センター社会医学研究部

企画セッション 2

10月29日(金) 9:40～10:40 第2会場

座長 水野 晴夫(藤田医科大学医学部小児科学)

JCS2 知っておきたい研究倫理 2021 ～倫理指針の改正を含めて～

道上 敏美

日本小児内分泌学会 倫理委員会

キャリア支援とワークライフバランスを考えるセッション

10月29日(金) 15:00～16:00 第3会場

座長 伊藤 純子(虎の門病院小児科)

村下 真理(むらしたこどもクリニック)

CW-1 ジェンダー平等とワークライフバランス改革を目指す教室運営

井原 健二

大分大学医学部小児科学講座

CW-2 小児内分泌科医のキャリア戦略

室谷 浩二

神奈川県立こども医療センター 内分泌代謝科

CW-3 小児内分泌科医の働き方 ー私の場合ー

藤澤 泰子

浜松医科大学小児科

会長講演

10月28日(木) 13:00～13:20 第1会場

座長 有阪 治(那須赤十字病院)

21- 水酸化酵素欠損症の未来像？

田島 敏広

自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児科

Year Book1 骨代謝

10月28日(木) 13:30～14:00 第3会場

大幡 泰久

大阪大学大学院医学系研究科小児科学

Year Book2 下垂体・成長

10月28日(木) 14:00～14:30 第3会場

糸永 知代

大分大学医学部小児科

Year Book3 副腎

10月28日(木) 14:40～15:10 第3会場

森川 俊太郎

ワシントン大学医学部内分泌代謝脂質研究科

Year Book4 性分化

10月28日(木) 15:10～15:40 第3会場

井澤 雅子

あいち小児保健医療総合センター

Year Book5 甲状腺

10月29日(金) 8:30～9:00 第1会場

堀 友博

岐阜大学大学院医学系研究科小児科学

Year Book6 糖尿病・肥満・低血糖

10月29日(金) 9:00～9:30 第1会場

鈴木 滋

旭川医科大学小児科

Year Book7 思春期

10月29日(金) 8:30～9:00 第3会場

大津 義晃

群馬大学大学院医学系研究科小児科学

Year Book8 遺伝・症候群

10月29日(金) 9:00～9:30 第3会場

松原 圭子

国立成育医療研究センター分子内分泌研究部

ランチョン教育セミナー 1

10月28日(木) 11:50～12:40 第1会場

共催：JCRファーマ株式会社

座長 宇都宮 朱里（県立広島病院 成育医療センター小児科）

LS1 成長ホルモン治療における医療 DX と未来—医療のパーソナリゼーション化に向けて—

浦上 達彦

日本大学医学部小児科学系小児科学分野

ランチョン教育セミナー 2

10月28日(木) 11:50～12:40 第2会場

共催：アレクシオンファーマ合同会社

低ホスファターゼ症（HPP）診療における各専門診療科連携の重要性 ～運動機能評価と歯科的評価の実践～

座長 緒方 勤（浜松医療センター / 浜松医療公社 / 浜松医科大学医学部附属病院小児科）

LS2-1 低ホスファターゼ症患者における運動機能評価の意義と実際

田村 太資

大阪母子医療センターリハビリテーション科

LS2-2 低ホスファターゼ症の歯科的評価と酵素補充療法の可能性

大川 玲奈

大阪大学歯学部附属病院小児歯科

ランチョン教育セミナー 3

10月28日(木) 11:50～12:40 第3会場

共催：ノーベルファーマ株式会社 / 株式会社メディバルホールディングス

座長 長谷川 奉延（慶應義塾大学医学部小児科学教室）

LS3 小児の亜鉛診療アップデート ～基礎から臨床まで～

松本 志郎

熊本大学生命科学研究部小児科学講座

ランチョン教育セミナー 4

10月29日(金) 12:20～13:10 第1会場

共催：BioMarin Pharmaceutical Japan 株式会社

座長 大藺 恵一（大阪大学大学院医学系研究科小児科学）

LS4 軟骨無形成症をはじめとした骨系統疾患の出生前診断・遺伝医療と小児期の治療・ケアへのかかわり

澤井 英明

兵庫医科大学病院遺伝子医療部・産科婦人科

ランチョン教育セミナー 5

10月29日(金) 12:20～13:10 第2会場

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

座長 堀川 玲子（国立成育医療研究センター 小児内科系専門診療部 内分泌・代謝科）

LS5 SGA 児の成長と DOHaD ～低出生体重児の将来の非肥満型糖尿病発症の解明に向けて～

森岡 一朗

日本大学医学部小児科学系小児科学分野

ランチョン教育セミナー 6

10月29日(金) 12:20～13:10 第3会場

共催：ファイザー株式会社

座長 室谷 浩二（神奈川県立こども医療センター内分泌代謝科）

LS6 SGA 性低身長症に関する最新の知見

長崎 啓祐

新潟大学医歯学総合病院小児科

ランチョン教育セミナー 7

10月30日(土) 12:50～13:40 第2会場

共催：JCRファーマ株式会社

座長 中村 明枝（北海道大学小児科）

LS7 「GH治療における低身長児のQOLを考える」 ～健常人データとの比較検討を含めて～

位田 忍

大阪母子医療センター臨床検査科

ランチョン教育セミナー 8

10月30日(土) 12:50～13:40 第3会場

共催：協和キリン株式会社

座長 長谷川 行洋（東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科）

LS8 FGF23 関連低リン血症性くる病の診断と治療

丸尾 良浩

滋賀医科大学 小児科学講座

ランチョン教育セミナー 9

10月30日(土) 12:50～13:40 第4会場

共催：DENIS ファーマ株式会社

座長 長谷川 奉延（慶應義塾大学医学部小児科学教室）

LS9 Guideline 2021 and beyond ～21 水酸化酵素欠損症～

石井 智弘

慶應義塾大学医学部小児科

イブニング教育セミナー

10月28日(木) 16:50～18:10 第1会場

共催：ノボ ノルディスク ファーマ株式会社

Personalized Insulin Delivery Using Smart Pens

座長 川村 智行（大阪市立大学大学院医学研究科 発達小児医学）

ES-1 日本の1型小児・思春期糖尿病のインスリン治療の現状と課題

菊池 透

埼玉医科大学小児科

ES-2 Study results and experiences in diabetes management using Smart Pens

Peter Adolfsson

Senior consultant at the Dept. of Pediatr., The hosp. of Halland Kungsbacka, Sweden

モーニング教育セミナー 1

10月29日(金) 8:30～9:20 第2会場

共催：サンド株式会社

座長 久保 俊英（岡山医療センター 小児科）

MS1 内分泌検査の実際～伝授したいコツ～

磯島 豪

帝京大学医学部小児科学講座

モーニング教育セミナー 2

10月30日(土) 7:50～8:40 第2会場

共催：アボットジャパン合同会社

座長 堀川 玲子（国立成育医療研究センター 小児内科系専門診療部 内分泌・代謝科）

MS2 isCGM と Digital Health Tool の活用による Glucose Monitoring

浦上 達彦

日本大学医学部小児科学系小児科学分野

スポンサード教育セミナー 1

10月28日(木) 13:30～14:20 第2会場

共催：サンド株式会社

座長 宮田 市郎（東京慈恵会医科大学 小児科学講座）

SS1 遺伝学的解析技術の小児内分泌疾患への応用

鏡 雅代

国立成育医療研究センター分子内分泌研究部

スポンサード教育セミナー 2

10月29日(金) 16:20～17:10 第3会場

共催：ファイザー株式会社

Evidence Based Medicine と Shared Decision Making

座長 長谷川 奉延（慶應義塾大学医学部小児科学教室）

SS2-1 エビデンスに基づく医療〈EBM〉の原点と SDM

中山 健夫

京都大学大学院医学研究科 社会健康医学系専攻 健康情報学分野

SS2-2 小児内分泌疾患診療における SDM の実践

高澤 啓

東京医科歯科大学発生発達病態学分野 / 小児科

スポンサード教育セミナー 3

10月30日(土) 9:20～10:10 第3会場

共催：日本イーライリリー株式会社

座長 浦上 達彦（日本大学医学部小児科学系小児科学分野）

SS3 小児1型糖尿病への指導と支援を考える

小川 洋平

新潟大学医歯学総合病院小児科

10月30日(土) 10:10~11:00 第1会場

座長 深見 真紀(国立成育医療センター研究所分子内分泌研究部)

依藤 亨(大阪市立総合医療センター小児代謝・内分泌内科)

SP1-1 副腎低形成症の新たな遺伝的病因の同定: ZNRF3 遺伝子のエクソン 2 欠失天野 直子^{1,2}、鳴海 覚志³、会津 克哉⁴、宮澤 真理⁵、勝又 規行³、石井 智弘²、
長谷川 奉延²¹さいたま市立病院小児科、²慶應義塾大学医学部小児科、³国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、⁴埼玉県立小児医療センター代謝・内分泌科、⁵高知医療センター小児科**SP1-2 東京都における LC-MS/MS 法を用いた副腎過形成症スクリーニング二次検査法の検証**渡辺 和宏¹、橋本 敦子¹、石毛 信之¹、小西 薫¹、矢島 晴美¹、中谷 久恵²、高澤 啓²、
鹿島田 健一²¹公益財団法人東京都予防医学協会、²東京医科歯科大学発生発達病態学**SP1-3 近接性標識法を用いた NR5A1 の新規転写共役因子の同定**

服部 淳、福井 由宇子、深見 真紀、鳴海 覚志

国立成育医療研究センター分子内分泌研究部

SP1-4 Development of Diabetes in Wolfram Syndrome is Associated with Islet-localized InflammationShuntaro Morikawa^{1,2}, Rie Asada¹, Weili Zhang¹, Chinyere Onwumere¹, Cris Brown¹,
Fumihiko Urano^{1,3}¹Div. of Endocrinology, Washington Univ. in St.Louis Sch. of Med.²Dept. of Pediatr. Graduate Sch. of Med. Hokkaido Univ.³Div. of Pathology and Immunology, Washington Univ. in St.Louis Sch. of Med.**SP1-5 rhACE2 の熱産生誘導による抗肥満効果:****褐色脂肪組織の分化と白色脂肪組織のベージュ化への影響**河辺 泰宏^{1,2}、森元 英周¹、山口 美穂子¹、宮垣 知史¹、太田 武史¹、都間 佑介¹、
中島 久和¹、森 潤¹¹京都府立医科大学大学院医学研究科小児科学、²綾部市立病院小児科

最優秀演題賞・若手優秀演題賞候補口演 2

10月30日(土) 11:00~11:50 第1会場

座長 井原 健二(大分大学医学部小児科学講座)

道上 敏美(大阪母子医療センター研究所骨発育疾患研究部門)

SP2-1 深部イントロン POU1F1 変異の多階層機能解析系の構築:**c.143-83A>G は分枝部位破壊からスプライス異常を起こす**秋葉 和壽^{1,2}、福井 由宇子²、長谷川 行洋¹、高田 修治³、深見 真紀²、鳴海 覚志²¹東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、²国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、³国立成育医療研究センター研究所システム発生・再生医学研究部**SP2-2 抗 FGF2-RNA アプタマーは FGFR3 関連骨異形成症の骨形成異常を回復させる**木村 武司¹、安田 紀恵¹、中野 由佳子¹、窪田 拓生¹、大藺 恵一¹、野中 洋介²、
中村 義一²¹大阪大学大学院医学系研究科小児科学、²株式会社リボミック

SP2-3 *Dmp1^{Cre}* による脱落膜の PTHrP ノックダウンは、生涯にわたり雄子マウスの骨量、骨幅、骨強度に影響する

磯島 豪¹、Niloufar Ansari¹、Blessing Crimeen-Irwin¹、Ingrid J Poulton¹、
Narelle E. McGregor¹、Patricia W. M. Ho¹、Mark R. Forwood³、Christopher S Kovacs⁴、
Evdokia Dimitriadis⁵、Jonathan H Gool¹、T. John Martin¹、Natalie A. Sims¹

¹ セントビンセント医学研究所、² 帝京大学医学部小児科学講座、³ グリフィス大学、

⁴ ニューファンドランドメモリアル大学、⁵ メルボルン大学産婦人科

SP2-4 ZNF445 : multilocus imprinting disturbance と Temple 症候群を持つ症例で認めた世界初のホモ機能残存型変異

鏡 雅代¹、原 香織¹、松原 圭子¹、中林 一彦²、鳴海 覚志¹、深見 真紀¹、
大久保 由美子³、才津 浩智⁴、高田 修治⁵、緒方 勤^{1,3,4,6,7}

¹ 国立成育医療研究センター分子内分泌研究部、

² 国立成育医療研究センター周産期病態研究部、³ 静岡済生会総合病院小児科、

⁴ 浜松医科大学 医化学講座、⁵ 国立成育医療研究センターシステム発生・再生医学研究部、

⁶ 浜松医科大学小児科、⁷ 浜松医療センター小児科

SP2-5 NanoBiT テクノロジーによる PAX8-NKX2-1 相互作用定量評価系の開発と分子病態解析への応用

小田野 めぐみ^{1,2}、鳴海 覚志¹

¹ 国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、² 東京慈恵会医科大学小児科

Young Oral Session 1

10月30日(土) 9:00 ~ 10:00 第1会場

座長 鹿島田 健一(東京医科歯科大学発生発達病態学(小児科))

沼倉 周彦(山形大学医学部小児科)

YO1-1 DMRT1 遺伝子のハプロ不全は 46,XY 性腺異形成症の原因となる

本田 美紗¹、津久井 瑞枝²、柴田 浩憲¹、鳴海 覚志³、石井 智弘¹、長谷川 奉延¹

¹ 慶應義塾大学医学部小児科、² 足利赤十字病院 小児科、

³ 国立成育医療研究センター研究所 分子内分泌研究部

YO1-2 The elucidation of genetic and phenotypic features of the mitochondrial genome in the Japanese population

山本 賢一^{1,2}、坂上 沙央里^{2,3,4}、松田 浩一⁵、村上 善則⁶、鎌谷 洋一郎^{3,7}、大藺 恵一¹、
桃沢 幸秀⁸、岡田 随象^{2,9,10}

¹ 大阪大学大学院医学系研究科 小児科学、² 大阪大学大学院医学系研究科 遺伝統計学、

³ 理化学研究所生命医科学研究センター 統計解析研究チーム、

⁴ Div. of Genet. and Rheumatol., Dept. of Med., Brigham and Women's Hosp., Harvard Med. Sch.,

⁵ 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻、

⁶ 東京大学 医科学研究所 人癌病因遺伝子分野、

⁷ 東京大学大学院 新領域創成科学研究科 メディカル情報生命専攻、

⁸ 理化学研究所生命医科学研究センター 基盤技術開発研究チーム、

⁹ 大阪大学免疫学フロンティア研究センター 免疫統計学、

¹⁰ 大阪大学先導的学際研究機構 生命医科学融合フロンティア研究部門

YO1-3 SLC26A7 は甲状腺でのヨード輸送において SLC26A4 より重要である

山口 直哉¹、鈴木 敦詞¹、田中 達之²、吉田 あや¹、青山 幸平¹、大石 久史³、
原 雄一郎⁴、荻 朋男⁵、天野 出月⁶、亀尾 聡美⁷、鯉淵 典之⁶、柴田 泰宏⁸、
鶴川 眞也^{8,9}、水野 晴夫¹⁰、齋藤 伸治¹

¹ 名古屋市立大学大学院医学研究科新生児・小児医学分野、² 豊橋市民病院小児科、

³ 名古屋市立大学大学院医学研究科病態モデル医学分野、

⁴ 東京都医学総合研究所ゲノム医学研究センター、⁵ 名古屋大学環境医学研究所発生遺伝分野、

⁶ 群馬大学大学院医学系研究科 応用生理学分野、⁷ 甲子園大学栄養学部栄養学科、

⁸ 名古屋市立大学大学院医学研究科機能組織学分野、⁹ 大阪大学大学院医学系研究科小児科学、

¹⁰ 藤田医科大学医学部小児科学

- YO1-4 Measurement of reverse T3 level and the T3 to reverse T3 ratio in dried blood spot samples at birth may facilitate early detection of monocarboxylate transporter 8 deficiency**
 Hideyuki Iwayama¹, Hiroki Kakita², Masumi Iwasa¹, Shinsuke Adachi³, Kyoko Takano⁴, Masahiro Kikuchi⁵, Yasuko Fujisawa⁶, Hitoshi Osaka⁷, Yasumasa Yamada², Akihisa Okumura¹, Khemraj Hirani⁸, Roy Weiss⁸, Samuel Refetoff⁹
¹Dept. of Pediatr., Aichi Med Univ. Sch. of Med.,
²Dept. of Perinat. and Neonat., Aichi Med Univ. Sch. of Med.,
³Dept. of Pediatr., Fukushima City Hosp., ⁴Cent. for Med. Genet., Shinshu Univ. Hosp.,
⁵Dept. of Pediatr., Hitachi Gener. Hosp., ⁶Dept. of Pediatr., Hamamatsu Univ. Sch. of Med.,
⁷Dept. of Pediatr., Jichi Med. Sch., ⁸Dept. of Med., Univ. of Miami Miller Sch. of Med.,
⁹Dept. of Med., Univ. of Chicago
- YO1-5 先天性甲状腺機能低下症 168 例に対するターゲットシーケンス解析**
 山口 健史^{1,2}、中村 明枝¹、中山 加奈子¹、菱村 希¹、森川 俊太郎^{1,3}、石津 桂^{1,4}、田島 敏広⁵
¹北海道大学大学院医学研究院小児科学教室、²北海道大学環境健康科学研究教育センター、
³ワシントン大学医学部内分泌代謝脂質研究科、⁴北円山杜のこどもクリニック、
⁵自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児科
- YO1-6 皮膚骨構造の維持には、骨細胞における SOCS3 依存性抑制シグナルと骨髄の相互作用が必要である**
 磯島 豪^{1,2}、Emma C. Walker¹、Blessing Crimeen-Irwin¹、Ingrid J. Poulton¹、Narelle E. McGregor¹、Jonathan H. Gooi¹、T. John Martin¹、Natalie A. Sims¹
¹セントビンセント医学研究所、²帝京大学医学部小児科学講座

Young Oral Session 2

10月30日(土) 16:20～17:10 第1会場

座長 菅野 潤子(東北大学大学院医学系研究科 発生・発達医学講座 小児病態学分野)
 向井 徳男(旭川赤十字病院小児科)

- YO2-1 北海道における小児期発症 1 型糖尿病患者の死亡・透析導入予後**
 横道 洋司¹、望月 美恵²、鈴木 滋³、伊藤 善也⁴、母坪 智行⁵、松浦 信夫⁶
¹山梨大学医学部社会医学講座、²山梨大学医学部小児科学講座、³旭川医科大学小児科学講座、
⁴日本赤十字北海道看護大学、⁵さっぽろ小児内分泌クリニック、⁶美唄市立病院小児科
- YO2-2 肝硬変，脾萎縮を伴う耐糖能異常を来した NARS1 欠損症の一例**
 北山 称¹、渡部 瑤¹、山田 勇気¹、樋口 真司¹、川北 理恵²、依藤 亨¹
¹大阪市立総合医療センター小児代謝・内分泌内科、²倉敷中央病院小児科
- YO2-3 Rabson-Mendenhall syndrome の男児における SGLT2 阻害薬使用の検討**
 阿部 裕樹、塚野 真也
 新潟市民病院小児科
- YO2-4 糖尿病を発症した小児期がん経験者における非アルコール性脂肪性肝疾患の検討**
 山野 春樹¹、齋藤 洋子²、安達 恵利子³、我有 茉希³、山内 建⁴、中川 竜一³、酢谷 明人⁵、滝島 茂¹、高澤 啓³、鹿島田 健一³、森尾 友宏³
¹草加市立病院小児科、²多摩北部医療センター小児科、
³東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科発生発達病態学分野、⁴土浦協同病院新生児科、
⁵川口市立医療センター小児科
- YO2-5 下垂体性巨人症の新規発症機序の解明**
 張 若谷¹、服部 淳¹、福井 由宇子¹、深見 真紀¹、松浦 信夫²
¹国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、²市立美唄病院小児科

10月30日(土) 17:20~18:10 第1会場

座長 齋 秀二(手稲溪仁会病院 小児科)

蜂屋 瑠見(東京歯科大学市川総合病院小児科)

YO3-1 POU1F1 遺伝子βドメイン (PIT-1 β) 変異による複合型下垂体機能低下症の1家系

鈴木 滋¹、松尾 公美浩^{1,2}、伊藤 善也^{1,3}、小林 厚^{1,4}、上田 修^{1,5}、向井 徳男^{1,6}、
矢野 公一^{1,7}、藤枝 憲二^{1,8}、奥野 晃正^{1,9}、棚橋 祐典^{1,10}、東 寛^{1,9}

¹ 旭川医科大学小児科、² 広域紋別病院小児科、³ 日本赤十字北海道看護大学臨床医学領域、

⁴ 旭川医科大学内科学講座病態代謝内科学分野、⁵ 洞爺温泉病院内科、⁶ 旭川赤十字病院小児科、

⁷ 札幌市南保健センター、⁸ 旭川医科大学小児科前教授、⁹ 旭川医科大学名誉教授、

¹⁰ 市立稚内病院小児科

YO3-2 乳児期栄養方法の思春期時期への影響：21世紀出生児縦断調査データを用いた検討

樋口 洋介¹、松本 尚美²、江渕 有紀¹、藤原 進太郎¹、中村 和恵^{2,3}、古城 真秀子¹、
久保 俊英¹、頼藤 貴志²

¹ 独立行政法人国立病院機構岡山医療センター小児科、

² 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科疫学・衛生学分野、

³ 独立行政法人国立病院機構岡山医療センター新生児科

YO3-3 遺伝学的検査により確定診断に至った過成長を伴う14症例の検討

武鑑 真司¹、石見 壮史¹、山田 知絵子¹、山本 賢一^{1,2}、中野 由佳子¹、中山 尋文¹、
藤原 誠^{1,3}、大幡 泰久¹、北岡 太一¹、三善 陽子^{1,4}、窪田 拓生¹、大藺 恵一¹

¹ 大阪大学大学院医学系研究科小児科学、² 大阪大学大学院医学系研究科遺伝統計学、

³ 大阪大学大学院歯学研究科口腔外科第一教室、

⁴ 大阪樟蔭女子大学健康栄養学部健康栄養学科

YO3-4 30歳以上の女性における生殖補助医療はエビ変異によるインプリンティング疾患発症のリスク因子と成り得る

原 香織¹、松原 圭子¹、三上 剛史²、有馬 隆博³、緒方 勤⁴、深見 真紀¹、鏡 雅代¹

¹ 国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、

² 国立成育医療研究センター臨床研究センターデータ管理部生物統計室、

³ 東北大学大学院医学系研究科情報遺伝学分野、⁴ 浜松医科大学小児科

YO3-5 Genotype-phenotype analysis in Japanese patients with X-linked hypophosphatemic rickets using 3D structure modeling revealed the importance of the zinc binding site of PHEX

大幡 泰久¹、石原 康貴^{1,2,3}、武鑑 真司¹、北岡 太一¹、藤原 誠^{1,2}、中野 由佳子¹、
山本 賢一^{1,4}、山田 知絵子¹、山本 勝輔⁵、道上 敏美⁶、間部 裕代⁷、山口 健史⁸、
松井 克之⁹、玉田 泉¹⁰、難波 範行¹¹、山本 晶子¹²、江藤 潤也¹³、河口 亜津彩¹⁴、
小杉 理英子¹⁵、窪田 拓生¹、大藺 恵一¹

¹ 大阪大学大学院医学系研究科小児科学、² 大阪大学大学院歯学研究科口腔外科学第一教室、

³ 大阪大学大学院医学系研究科循環器内科学、⁴ 大阪大学大学院医学系研究科遺伝統計学、

⁵ 大阪母子医療センター腎・代謝科、⁶ 大阪母子医療センター研究所環境影響部門、

⁷ 熊本大学病院小児科、⁸ 北海道大学小児科、⁹ 滋賀医科大学小児科、¹⁰ 今給黎総合病院小児科、

¹¹ 鳥取大学小児科、¹² 熊本中央病院小児科、¹³ 佐賀県医療センター好生館小児科、

¹⁴ 北海道医療センター小児科、¹⁵ 静岡県立総合病院糖尿病内分泌内科

10月29日(金) 9:40 ~ 10:30 第4会場

座長 中村 明枝 (北海道大学医学部小児科)

長谷川 高誠 (岡山大学病院小児科)

EO1-1 Functional analysis of PAX8 variants identified in patients with congenital hypothyroidismKhishigjargal Batjargal^{1,3}, Toshihiro Tajima¹, Eriko Jimbo¹, Takeshi Yamaguchi², Akie Nakamura², Takanori Yamagata¹¹Dept. of Pediatr., Jichi Medical University, Tochigi, Japan,²Dept. of Pediatr., Hokkaido University Graduate School of Medicine, Sapporo 060-8638, Japan.,³Dept. of Pediatr., Mongolian National University of Medical Sciences, Ulaanbaatar, Mongolia.**EO1-2 Measurement of reverse T3 level and the T3 to reverse T3 ratio in dried blood spot samples at birth may facilitate early detection of monocarboxylate transporter 8 deficiency**Hideyuki Iwayama¹, Hiroki Kakita², Masumi Iwasa¹, Shinsuke Adachi³, Kyoko Takano⁴, Masahiro Kikuchi⁵, Yasuko Fujisawa⁶, Hitoshi Osaka⁷, Yasumasa Yamada², Akihisa Okumura¹, Khemraj Hirani⁸, Roy Weiss⁸, Samuel Refetoff⁹¹Dept. of Pediatr., Aichi Med Univ. Sch. of Med.,²Dept. of Perinat. and Neonat., Aichi Med Univ. Sch. of Med.,³Dept. of Pediatr., Fukushima City Hosp., ⁴Cent. for Med. Genet., Shinshu Univ. Hosp.,⁵Dept. of Pediatr., Hitachi Gener. Hosp., ⁶Dept. of Pediatr., Hamamatsu Univ. Sch. of Med.,⁷Dept. of Pediatr., Jichi Med. Sch., ⁸Dept. of Med., Univ. of Miami Miller Sch. of Med.,⁹Dept. of Med., Univ. of Chicago**EO1-3 Central precocious puberty in a boy with pseudohypoparathyroidism type 1B**

Vlad Toca, Yuichi Mushimoto, Kanako Kojima-Ishii, Naoko Toda, Shouichi Ohga

Dept. of Pediatr., Grad. School of Med. Sci., Kyushu Univ.

EO1-4 The elucidation of genetic and phenotypic features of the mitochondrial genome in the Japanese populationKenichi Yamamoto^{1,2}, Saori Sakaue^{2,3,4}, Koichi Matsuda⁵, Yoshinori Murakami⁶, Yoichiro Kamatani^{3,7}, Keiichi Ozono¹, Yukihide Momozawa⁸, Yukinori Okada^{2,9,10}¹Dept. of Pediatr., Osaka Univ. Grad. Sch. of Med.,²Dept. of Stat. Genet., Osaka Univ. Grad. Sch. of Med.,³Lab. for Stat. and Transl. Genetics, RIKEN Center for Integ. Med. Sci.,⁴Div. of Genet. and Rheumatol., Dept. of Med., Brigham and Women's Hosp., Harvard Med. Sch.,⁵Dept. of Comput. Biol. and Med. Sci., Grad. Sch. of Front. Sci.,⁶Div. of Mol. Path., the Inst. of Med. Sci., the Univ. of Tokyo,⁷Lab. of Complex Trait Genomics, Dept. of Comput. Biol. and Med. Sci., Grad. Sch. of Front. Sci., the Univ. of Tokyo,⁸Lab. for Genotyping Development, RIKEN Center for Integ. Med. Sci.,⁹Lab. of Stat. Immunol., Immunol. Front. Research Center,¹⁰Integ. Front. Research for Med. Sci. Div., Institute for Open and Transdisciplinary Research Initiatives**EO1-5 Haploinsufficiency of DMRT1 causes 46,XY gonadal dysgenesis**Misa Honda¹, Mizue Tsukui², Hironori Shibata¹, Satoshi Narumi³, Tomohiro Ishii¹, Tomonobu Hasegawa¹¹Dept. of Pediatr., Keio Univ. Sch. of Med.,²Dept. of Pediatr., Japanese Red Cross Ashikaga Hosp.,³Dept. of Molecular Endocrinology, National Center for Child Health and Development

10月29日(金) 13:20 ~ 14:20 第4会場

座長 難波 範行 (鳥取大学医学部周産期・小児医学分野)

望月 弘 (埼玉県立小児医療センター代謝・内分泌科)

EO2-1 Switch Data From the Open-Label Extension of the Pivotal Phase 3 Study of Once Weekly Somatrogen Compared to Daily Somatropin in Pediatric Patients with Growth Hormone Deficiency (pGHD)

Michael Wajnrajch¹, Bradley Miller², Joel Steelman³, Lawrence Silverman⁴, Moshe Phillip⁵, Elpis Vlachopapadopoulou⁶, Renata Stawerska⁷, Ho-Seong Kim⁸, Oleg Malievskiy⁹, Cheol Woo Ko¹⁰, Srinivas Valluri¹, Carrie Taylor¹, Carl Roland¹¹, John Choe¹², Aleksandra Pastrak¹², Cheri Deal¹³

¹Pfizer Inc, New York, NY, USA,

²University of Minnesota Masonic Children's Hospital, Minneapolis, MN, USA,

³Cook Children's Medical Center, Fort Worth, TX, USA,

⁴Goryeb Children's Hospital, Morristown, NJ, USA,

⁵Schneider Children's Medical Center, Petah Tiqwa, Israel,

⁶Children's Hospital P. & A. Kyriakou, Athens, Greece,

⁷Polish Mother's Memorial Hospital-Research Institute and Medical University of Lodz, Lodz, Poland,

⁸Yonsei University College of Medicine Institution City Seoul, Seoul, Republic of Korea,

⁹Bashkir State Medical University, Ufa, Russian Federation,

¹⁰Kyungpook National University Children's Hospital, Daegu, Republic of Korea,

¹¹Pfizer Inc, Sanford, NC, USA, ¹²OPKO Health, Toronto, ON, Canada,

¹³Research Center, Sainte-Justine Mother-Child University Teaching Hospital and University of Montreal, Montreal, QC, Canada

EO2-2 Safety and effectiveness of pediatric growth hormone therapy: results from the full cohort in KIGS

Mohamad Maghnie¹, Michael B Ranke², Mitchell E Geffner³, Elpis Vlachopapadopoulou⁴, Helmuth G Dörr⁵, Kerstin Albertsson Wikland⁶, Lourdes Ibáñez⁷, Martin Carlsson⁸, Wayne Cutfield⁹, Raoul Rooman¹⁰, Roy Gomez¹¹, Michael P Wajnrajch⁸, Agnès Linglart¹², Renata Stawerska¹³, Michel Polak¹⁴, Adda Grimberg¹⁵

¹Dept of Pediatrics, Univ of Genova, Genova, Italy,

²Dept of Pediatric Endocrinology, University Children's Hospital, Tübingen, Germany,

³The Saban Research Institute, Children's Hospital Los Angeles, Los Angeles, CA, USA,

⁴Dept of Endocrinology, Growth and Development, Aglaia Kyriakou Children's Hospital, Athens, Greece,

⁵Division of Pediatric Endocrinology, Dept of Pediatrics and Adolescent Medicine, Friedrich-Alexander Univ of Erlangen-Nürnberg, Erlangen, Germany,

⁶Dept of Physiology/Endocrinology, Institute of Neuroscience and Physiology, Sahlgrenska Academy, Univ of Gothenburg, Gothenburg, Sweden,

⁷Endocrinology, Pediatric Research Institute Sant Joan de Déu, Barcelona, Spain,

⁸Endocrine Care, Pfizer, New York, NY, USA,

⁹Liggins Institute, Univ of Auckland, Auckland, New Zealand, ¹⁰PendoCon, Putte, Belgium,

¹¹European Medical Affairs, Pfizer, Brussels, Belgium,

¹²Dept of Pediatric Endocrinology and Diabetology for Children, APHP, Bicêtre Paris Saclay, Le Kremlin Bicêtre, France,

¹³Dept of Endocrinology and Metabolic Diseases, Polish Mother's Memorial Hospital-Research Institute, Lodz, Poland,

¹⁴Université de Paris; Hopital Necker Enfants Malades, Paris, France,

¹⁵The Children's Hospital of Philadelphia, Philadelphia, PA, USA

- EO2-3 Global Pivotal Phase 3 Trial Comparing Once Weekly Somatrogen to Once Daily Genotropin in Children with Growth Hormone Deficiency (pGHD)**
Cheri Deal¹, Aleksandra Pastrak², Lawrence Silverman³, Srinivas Valluri⁴, Michael Wajnrajch⁴, Jose Cara⁴
¹Research Center, Sainte-Justine Mother-Child University Teaching Hospital and University of Montreal, Montreal, QC, Canada,
²OPKO Health, Toronto, ON, Canada, ³Goryeb Children's Hospital, Morristown, NJ, USA,
⁴Pfizer Inc, New York, NY, USA
- EO2-4 Long-term safety of growth hormone in adults and adolescents with growth hormone deficiency: an overview of the full-cohort in KIMS**
Gudmundur Johannsson¹, Philippe Touraine², Ulla Feldt-Rasmussen³, Antonio Pico^{4,5,6}, Greisa Vila⁷, Martin Carlsson⁸, André P van Beek⁹, Michael P Wajnrajch⁸, Roy Gomez¹⁰, Kevin CJ Yuen¹¹
¹Dept of Endocrinology, University Hospital, Göteborg, Sweden,
²Sorbonne Université, Assistance Publique Hopitaux de Paris, Paris, France,
³Rigshospitalet, Copenhagen University Hospital, Copenhagen, Denmark,
⁴Biomedical Research Networking Center in Rare Diseases (CIBERER), Institute of Health Carlos III (ISCIII), Madrid, Spain,
⁵Hospital General Universitario de Alicante-Institute for Health and Biomedical Research (ISABIAL), Alicante, Spain,
⁶Dept of Clinical Medicine, Miguel Hernández University, Elche, Spain,
⁷Clinical Division of Endocrinology and Metabolism, Dept of Internal Medicine III, Medical University of Vienna, Vienna, Austria,
⁸Endocrine Care, Pfizer, New York, NY, USA,
⁹Dept of Endocrinology, University Medical Center Groningen, University of Groningen, Groningen, Netherlands,
¹⁰European Medical Affairs, Pfizer, Brussels, Belgium,
¹¹Barrow Pituitary Center and Neuroendocrinology Clinic, Barrow Neurological Institute, University of Arizona College of Medicine, Creighton School of Medicine, Phoenix, AZ, USA
- EO2-5 Perception of Treatment Burden with Once Weekly Somatrogen vs Once Daily Genotropin in Pediatric Patients with Growth Hormone Deficiency (GHD): Results from a Randomized Phase 3 Study**
Aristides Maniatis¹, Mauri Carakushansky², Sonya Galcheva³, Gnanagurudasan Prakasam⁴, Larry Fox⁵, Adriana Dankovcikova⁶, Jane Loftus⁷, Andrew Palladino⁸, Maria Resa⁹, Carrie Taylor⁹, Mehul Dattani¹⁰, Jan Lebl¹¹
¹Rocky Mountain Pediatric Endocrinology, Centennial, CO, USA,
²Nemours Children's Hospital, Orlando, FL, USA, ³UMHAT "St. Marina", Varna, Bulgaria,
⁴Sutter Medical Center and Center of Excellence in Diabetes and Endocrinology, Sacramento, CA, USA,
⁵Nemours Health System, Jacksonville, FL, USA,
⁶Children's Faculty Hospital Kosice, Kosice, Slovakia, ⁷Pfizer Ltd, Tadworth, UK,
⁸Pfizer Inc, Collegeville, PA, USA, ⁹Pfizer Inc, New York, NY, USA,
¹⁰UCL Great Ormond Street Institute of Child Health, London, UK,
¹¹Charles University and University Hospital Motol, Prague, Czech Republic

EO2-6 Once-weekly somapacitan versus daily growth hormone in growth hormone deficiency: 3 year efficacy and safety results from REAL 3, a randomised controlled phase 2 trial

Lars Savendahl¹, Tadej Battelino², Michael Hojby Rasmussen³, Paul Saenger⁴,
Reiko Horikawa⁵

¹Karolinska Inst., Karolinska Univ. Hosp.,

²Fac. of Med., UMC-Univ. Children's Hosp., Univ. of Ljubljana,

³Global Development, Novo Nordisk A/S, ⁴NYU Langone Health, Mineola,

⁵Division of Endocrinology and Metabolism, National Center for Child Health and Development

English Oral Session 3

10月29日(金) 14:30 ~ 15:20 第4会場

座長 磯島 豪 (帝京大学医学部小児科学講座)

鈴木 滋 (旭川医科大学小児科)

EO3-1 Efficacy, effectiveness, and tolerability of nasal glucagon in treating hypoglycemia in children and adolescents with type 1 diabetes

Nan Zhang, Christopher Child, Qianqian Wang, Vivian Thieu

Eli Lilly and Company

EO3-2 A Japanese boy suspected of Simpson-Golabi-Behmel syndrome

Masayo Yamazaki, Makiko Oguma, Toshihiro Tajima, Takanori Yamagata

Dept. of Pediatr., Jichi Med. Univ.

EO3-3 A mutation of the β -domain in *POU1F1* causes pituitary deficiency due to dominant PIT-1 β expression

Shigeru Suzuki¹, Kumihiko Matsuo^{1,2}, Yoshiya Ito^{1,3}, Atsushi Kobayashi^{1,4}, Osamu Ueda^{1,5},
Tokuo Mukai^{1,6}, Koichi Yano^{1,7}, Kenji Fujieda^{1,8}, Akimasa Okuno^{1,9}, Yusuke Tanahashi^{1,10},
Hiroshi Azuma^{1,9}

¹Dept. of Pediatr., Asahikawa Med. Univ., ²Dept. of Pediatr., Mombetsu General Hosp.,

³Facult. of Nursing, Japanese Red Cross Hokkaido Col. of Nursing.,

⁴Div. of Metab and Biosyst Sci., Dept. of Med., Asahikawa Med. Univ.,

⁵Dept. of Med., Toya Onsen Hosp., ⁶Dept. of Pediatr., Jap Red Cross Asahikawa Hosp.,

⁷City of Sapporo Minami Health and Welfare Center,

⁸(deceased) Former Prof., Dept. of Pediatr., Asahikawa Med. Univ.,

⁹Emeritus Prof., Asahikawa Med. Univ., ¹⁰Dept. of Pediatr., Wakkanai City Hosp.

EO3-4 A novel *NARS2* mutation detected in siblings of neonatal diabetes mellitus

Hideaki Yagasaki, Hiromune Narusawa, Fumikazu Sano, Koichi Makino, Yumiko Mitsui,
Kazumasa Sato, Koji Kobayashi, Tomoaki Sano, Masanori Ota, Takeshi Inukai

Dept. of Pediatr., Yamanashi Univ. Sch. of Med.

EO3-5 Assisted reproductive technology represents a possible risk factor for development of epimutation-mediated imprinting disorders for mothers aged over 30 years

Kaori Hara¹, Keiko Matsubara¹, Masashi Mikami², Takahiro Arima³, Tsutomu Ogata⁴,
Maki Fukami¹, Masayo Kagami¹

¹Dept. of Molecular Endocrinology, Natl. Res. Inst. for Child Health and Development.,

²Division of Biostatistics, Clinical Res. Center, Natl. Center for Child Health and Development.,

³Dept. of Informative Genetics, Environment and Genome Res. Center, Tohoku Univ. Grad. Sch. of Med.,

⁴Dept. of Pediatr. Hamamatsu Univ. Sch. of Med.

10月29日(金) 15:10～16:10 第2会場

座長 長崎 啓祐 (新潟大学医歯学総合病院小児科)
南谷 幹史 (帝京大学ちば総合医療センター小児科)

O1-1 本邦における TSH 単独欠損症の分子遺伝学的解析

柴田 奈央¹、沼倉 周彦²、濱島 崇³、都 研一⁴、藤原 幾磨⁵、森 潤⁶、長崎 啓祐¹
¹新潟大学小児科、²山形大学医学部附属病院小児科、
³あいち小児保健医療総合センター内分泌代謝科、⁴福岡市立こども病院内分泌・代謝科、
⁵東北大学病院小児科、⁶京都府立大学小児科

O1-2 先天性甲状腺機能低下症原因遺伝子ヘテロ変異症例の臨床像

阿部 清美^{1,2}、鳴海 覚志³、室谷 浩二⁴、朝倉 由美⁴、安達 昌功^{4,5}、小田野 めぐみ³、
中尾 佳奈子³、杉澤 千穂^{2,6}、長谷川 奉延²
¹東京都済生会中央病院小児科、²慶應義塾大学医学部小児科、
³国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、
⁴神奈川県立こども医療センター 内分泌代謝科、⁵昭和大学医学部小児科、
⁶昭和大学藤が丘病院糖尿病・代謝・内分泌内科

O1-3 わが国における胎児甲状腺腫性甲状腺機能低下症の実態調査

宮田 市郎^{1,2}、木村 妙¹、綾部 匡之²、伊藤 順庸²、金城 さおり²、春名 英典²、
松下 理恵²、三善 陽子²、虫本 雄一²、長崎 啓祐²、長谷川 奉延²、南谷 幹史²
¹東京慈恵会医科大学小児科学講座、²日本小児内分泌学会甲状腺委員会

O1-4 小児期発症バセドウ病に対するヨウ化カリウムの併用療法の検討

細川 悠紀、吉崎 加奈子、川北 理恵、脇 研自
倉敷中央病院小児科

O1-5 重症の先天性甲状腺機能低下症は、TSH 正常化のために正常上限以上の FT4 値が必要である。

廣嶋 省太、澤野 堅太郎、柴田 奈央、入月 浩美、佐々木 直、小川 洋平、長崎 啓祐
新潟大学医歯学総合病院小児科

O1-6 橋本病診断時の甲状腺サイズはその後の甲状腺機能予後を予測するか

鈴木 貴大¹、池側 研人^{1,2}、赤星 祥伍^{1,2}、長谷川 行洋¹
¹東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、
²東京都立小児総合医療センター臨床試験科

一般口演 2 下垂体・成長 1

10月29日(金) 16:20～17:20 第2会場

座長 伊藤 順庸 (金沢医科大学小児科)
神崎 晋 (旭川市 療育・医療センター)

O2-1 SGA 性低身長におけるインプリンティング異常症の関与とシルバーラッセル症候群のスペクトラムの解明

鏡 雅代¹、福家 智子¹、中村 明枝^{1,2}、井上 毅信¹、川嶋 明香¹、原 香織¹、
松原 圭子¹、佐野 伸一郎^{1,3}、山澤 一樹¹、深見 真紀¹、緒方 勤^{1,3}
¹国立成育医療研究センター分子内分泌研究部、²北海道大学医学部小児科、
³浜松医科大学小児科

O2-2 過成長を契機に診断された multi-locus imprinting disturbances (MLID) 症例

成澤 宏宗¹、佐々木 直²、原 香織¹、松原 圭子¹、深見 真紀¹、長崎 啓祐²、鏡 雅代¹
¹国立研究開発法人国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、
²新潟大学医歯学総合病院小児科

- O2-3 特発性乳児高カルシウム血症 2 型における新規変異の機能解析**
 藤澤 佑介¹、長井 翠¹、田中 裕之¹、田村 麻由子¹、高橋 千恵¹、鶴岡 洋子²、
 中村 智子³、徳弘 悦郎^{2,3}、加藤 元博¹、北中 幸子¹
¹ 東京大学医学部附属病院小児科、² 藤沢市民病院こども診療センター、
³ 小田原市立病院小児科
- O2-4 乳幼児 Prader-Willi 症候群の IGF-1 値は、体格や栄養状態を合致させた対象群よりも低値である**
 小泉 美紀子^{1,4}、小西 絢子¹、恵谷 ゆり¹、位田 忍²、川井 正信^{1,3}
¹ 大阪母子医療センター 消化器内分泌科、² 大阪母子医療センター 臨床検査科、
³ 大阪母子医療センター研究所 骨発育疾患研究部門、⁴ 淀川キリスト教病院 小児科
- O2-5 KIFBP 遺伝子変異が同定された Goldberg-Shprintzen 症候群の兄妹例**
 矢本 香織¹、加藤 芙弥子²、村松 真由美²、増永 陽平²、小野 裕之²、藤澤 泰子²、
 才津 浩智¹、緒方 勤²
¹ 浜松医科大学医化学講座、² 浜松医科大学小児科
- O2-6 SGA 性低身長症への GH 治療後のインスリン感受性は、治療前のインスリン感受性で予測できる**
 武者 育麻¹、川名 宏¹、藤野 美里¹、赤塚 淳弥^{1,2}、大竹 明¹、雨宮 伸¹、菊池 透¹
¹ 埼玉医科大学病院小児科、² 熊谷総合病院小児科

一般口演 3 肥満・糖代謝 1

10 月 29 日 (金) 17:30 ~ 18:30 第 2 会場

座長 杉原 茂孝 (和洋女子大学大学院総合生活研究科)
 母坪 智行 (さっぽろ小児内分泌クリニック)

- O3-1 2 型糖尿病における腹部脂肪分布—内臓脂肪 / 皮下脂肪比—の検討**
 浦上 達彦¹、寺田 啓輝²、江口 絢子²、吉田 圭¹、桑原 怜未¹、峯 佑介²、青木 政子²、
 庄司 保子¹、鈴木 潤一¹、阿部 百合子²、原 光彦³、森岡 一郎²
¹ 日本大学病院小児科、² 日本大学医学部小児科学系小児科学分野、
³ 東京家政学院大学健康栄養学科
- O3-2 若年発症 2 型糖尿病の遺伝背景**
 依藤 亨、渡部 瑤、北山 称、山田 勇気、樋口 真司
 大阪市立総合医療センター小児代謝・内分泌内科
- O3-3 重度の糖尿病脂血症を呈し、急性膵炎回避にヘパリン投与を行なった 1 型糖尿病女児例**
 大塚 康平、佐藤 義剛、越智 彩子、豊田 純也、玉井 哲郎、永原 敬子、安達 昌功、
 水野 克己
 昭和大学病院小児科
- O3-4 1B 型糖尿病男児において同定された HNF1B 変異 p.L168P の機能解析**
 吉田 圭^{1,2}、虫本 雄一³、中尾 佳奈子¹、秋葉 和壽¹、石井 加奈子³、浦上 達彦²、
 杉原 茂孝⁴、菊池 透⁵、深見 真紀¹、鳴海 覚志¹
¹ 国立成育医療研究センター分子内分泌研究部、² 日本大学医学部小児科学系小児科、
³ 九州大学病院小児科、⁴ 東京女子医科大学東医療センター小児科、⁵ 埼玉医科大学小児科
- O3-5 大分県の小児 1 型糖尿病の発症率：22 年間の動向調査**
 松田 史佳、糸永 知代、井原 健二
 大分大学医学部小児科
- O3-6 当院での小児糖尿病 204 症例のインスリン分泌能についての検討**
 沼沢 慶太、今野 裕章、西山 邦幸、海老名 奏子、志賀 健太郎
 横浜市立大学附属市民総合医療センター小児総合医療センター

10月30日(土) 7:50~8:50 第1会場

座長 北中 幸子(きたなかこども成長クリニック)

皆川 真規(千葉県こども病院内分泌科)

O4-1 新規 TNFRSF11A 変異を有する家族性骨 Paget 病の 1 家系

箱田 明子¹、曾木 千純²、島 彦仁²、埴田 卓志²、菊池 敦生²、菅野 潤子²、
藤原 幾磨^{2,3}、呉 繁夫²

¹JR 仙台病院小児科、²東北大学病院小児科、³仙台市立病院小児科

O4-2 X連鎖性低リン血症性くる病は関節可動域制限、慢性疼痛、QOL 低下をきたす

原田 大輔¹、上山 薫¹、折山 恭子¹、柏木 博子¹、田中 弘之²、清野 佳紀¹

¹地域医療機能推進機構(JCHO)大阪病院小児科、²岡山済生会総合病院小児科

O4-3 全国アンケート調査による低リン血症性くる病・骨軟化症における臨床像の検討

中山 尋文¹、窪田 拓生¹、石見 壮史¹、山田 知絵子¹、武鐘 真司¹、山本 賢一^{1,2}、
中野 由佳子¹、藤原 誠¹、大幡 泰久¹、北岡 太一¹、大藺 恵一¹

¹大阪大学大学院医学系研究科小児科学、²大阪大学大学院医学系研究科 遺伝統計学

O4-4 全エクソーム解析パイプラインの工夫により病的バリエーションが同定された骨系統疾患の一例

山本 賢一^{1,2}、武鐘 真司¹、中山 尋文¹、藤原 誠^{1,3}、大幡 泰久¹、北岡 太一¹、
窪田 拓生¹、大藺 恵一¹

¹大阪大学大学院医学系研究科 小児科学、²大阪大学大学院医学系研究科 遺伝統計学、

³大阪大学大学院歯学研究科 口腔外科第一教室

O4-5 円錐状骨端を伴う汎短指症と低身長を呈し IHH 遺伝子新規ヘテロ変異を同定した日本人一家系

小貫 孝則、廣嶋 省太、澤野 堅太郎、柴田 奈央、入月 浩美、小川 洋平、長崎 啓祐
新潟大学医歯学総合病院小児科

O4-6 多発骨折を契機に受診した CDC73 遺伝子変異陽性家族性副甲状腺機能亢進症の 11 歳女児

虫本 雄一、石井 加奈子、トカン ヴラット、戸田 尚子、大賀 正一
九州大学病院小児科

一般口演 5 性腺

10月30日(土) 9:00~10:00 第2会場

座長 緒方 勤(浜松医科大学・浜松医療センター小児科)

間部 裕代(間部病院小児科)

O5-1 アロマターゼ過剰症に対する長期のアロマターゼ阻害剤治療の効果

長崎 啓祐¹、中村 明枝²、深見 真紀³、緒方 勤⁴、Gerhard Binder⁵

¹新潟大学医歯学総合病院小児科、²北海道大学小児科、

³成育医療研究センター 分子内分泌研究部、⁴浜松医科大学小児科、

⁵Dep. of Pediatric Endocrinology, Tübingen Univ. Child. Hosp.

O5-2 臨床的に Meacham 症候群と診断した症例に認めた MYRF 新規変異

田中 裕之¹、磯島 豪²、木村 有希³、犬塚 亮¹、北中 幸子^{1,4}

¹東京大学医学部附属病院小児科、²帝京大学医学部小児科学講座、

³東京都立墨東病院新生児科、⁴きたなかこども成長クリニック

O5-3 新生児期に非定型外性器から診断される 5 α 還元酵素欠損症の外性器表現型の特徴

宗永 健志^{1,3}、石井 智弘¹、中野 さつき¹、市橋 洋輔¹、柴田 浩憲¹、佐藤 武志¹、
浅沼 宏²、安藏 慎³、長谷川 奉延¹

¹慶應義塾大学医学部小児科学教室、²慶應義塾大学医学部泌尿器科学教室、

³東京都立大塚病院小児科

05-4 尿道下裂の重症度を規定する臨床的因子の検討

庄司 保子^{1,4}、位田 忍¹、松本 富美²、竹内 真³、恵谷 ゆり¹、川井 正信^{1,5}

¹ 大阪母子医療センター消化器・内分泌科、² 大阪母子医療センター泌尿器科、

³ 大阪母子医療センター検査科、⁴ 日本大学医学部小児科学系小児科学分野、

⁵ 大阪母子医療センター研究所 骨発育疾患研究部門

05-5 陰核肥大が疑われた陰核包皮浮腫 10 症例の検討

今野 麻里絵¹、齋藤 玲子¹、鳴海 宏子¹、酒井 祐貴^{1,2}、鈴木 秀一²、佐藤 裕之³、
長谷川 行洋¹

¹ 東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、² 防衛医科大学校病院小児科、

³ 東京都立小児総合医療センター泌尿器科

05-6 WT1 c.1484G > A, p.Arg495Gln は 46,XX、46,XY いずれにおいても多彩な表現型を示す

桐野 玄¹、安達 恵利子¹、金森 透¹、宇田川 智宏¹、高澤 啓¹、森 崇寧²、蘇原 映誠²、
内田 信一²、鹿島田 健一¹、森尾 友宏¹

¹ 東京医科歯科大学医学部附属病院小児科、² 東京医科歯科大学医学部附属病院腎臓内科

一般口演 6 周産期・新生児・その他

10月30日(土) 16:20 ~ 17:20 第2会場

座長 高屋 淳二(河内総合病院小児科)

都 研一(地方独立行政法人福岡市立病院機構福岡市立こども病院内分泌・代謝科)

06-1 法律上の性決定に有用かつ非侵襲的な外生殖器観察と遺伝学的検査用検体確保：

非定型外生殖器を呈した 297g の 1 例

佐藤 武志^{1,2}、中野 さつき^{1,2}、市橋 洋輔^{1,2}、小林 久人¹、飛弾 麻里子¹、石井 智弘^{1,2}、
長谷川 奉延^{1,2}

¹ 慶應義塾大学医学部小児科、² 慶應義塾大学病院 性分化疾患センター

06-2 早産児のコルチゾール：臍帯血及び生後 1 か月における検討

青木 政子、長野 伸彦、青木 亮二、浦上 達彦、森岡 一朗

日本大学医学部小児科学系小児科学分野

06-3 生殖年齢の非閉塞性無精子症患者におけるモザイク Y 染色体喪失は稀である

鈴木 江莉奈¹、小堀 善友²、勝見 桃理¹、牛嶋 規久美³、内山 徹⁴、岡田 弘²、
宮戸 真美¹、深見 真紀¹

¹ 国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、² 獨協医科大学埼玉医療センター、

³ 久留米大学病院小児科、⁴ 国立成育医療研究センター研究所成育遺伝研究部

06-4 Parthenogenetic activation および second polar retention を介して発症したモザイク型 parthenogenesis の 2 例

増永 陽平¹、大久保 由美子²、臼井 健³、米本 崇子⁴、鏡 雅代⁵、深見 真紀⁵、
才津 浩智⁶、緒方 勤^{6,7}

¹ 浜松医科大学小児科、² 静岡済生会総合病院小児科、³ 静岡県立総合病院遺伝診療科、

⁴ 静岡県立総合病院糖尿病内科、⁵ 国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、

⁶ 浜松医科大学医化学、⁷ 浜松医療センター小児科

06-5 内分泌診療における小児・AYA 世代がん患者の移行期医療の受入側の実態調査

三善 陽子^{1,2,3}、依藤 亨^{3,4}、大月 道夫^{3,5}、高橋 裕^{3,6}、位田 忍^{3,7}、赤水 尚史^{3,8,9}、
清水 千佳子¹⁰、大藺 恵一^{2,3}

¹ 大阪樟蔭女子大学健康栄養学部健康栄養学科、² 大阪大学大学院医学系研究科小児科学、

³ 近畿内分泌疾患移行期医療を考える会、⁴ 大阪市立総合医療センター小児代謝・内分泌内科、

⁵ 大阪大学大学院医学系研究科内分泌・代謝内科学、

⁶ 奈良県立医科大学糖尿病・内分泌内科学講座、⁷ 大阪母子医療センター 臨床検査科、

⁸ 隈病院、⁹ 和歌山県立医科大学、¹⁰ 国立国際医療研究センター病院がん総合医療センター

O6-6 プラダー・ウィリ症候群患者における移行期・成人期医療の実態調査

川井 正信^{1,8,9}、室谷 浩二^{2,8,9}、村上 信行^{3,8,9}、井原 裕^{4,8,9}、高橋 裕^{5,8,9}、堀川 玲子^{6,8,9}、緒方 勤^{7,8,9}

- ¹大阪母子医療センター 消化器・内分泌科、²神奈川県立こども医療センター 内分泌代謝科、
³獨協医科大学埼玉医療センター小児科、⁴獨協医科大学埼玉医療センターこころの診療科、
⁵奈良県立医科大学 糖尿病・内分泌代謝学、⁶国立成育医療研究センター 内分泌・代謝科、
⁷浜松医科大学小児科、
⁸難治性疾患政策研究事業 プラダー・ウィリ症候群における診療ガイドラインの作成（性分化疾患を含む）研究、
⁹難治性疾患政策研究事業 性分化・性成熟異常を伴う内分泌症候群（プラダーウィリ症候群・ヌーナン症候群を含む）の診療水準向上を目指す調査研究

一般口演 7 副腎

10月30日（土） 16:20～17:20 第3会場

座長 安藏 慎（東京都立大塚病院小児科）

濱島 崇（あいち小児保健医療総合センター内分泌代謝科）

O7-1 本邦の先天性リポイド副腎過形成症：病型別の頻度と表現型

石井 智弘¹、田島 敏広²、鹿島田 健一³、向井 徳男⁴、棚橋 祐典⁵、勝又 規行⁶、菅野 潤子⁷、濱島 崇⁸、都 研一⁹、位田 忍¹⁰、長谷川 奉延¹
¹慶應義塾大学医学部小児科、²自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児科、
³東京医科歯科大学小児科、⁴旭川赤十字病院小児科、⁵市立稚内病院小児科、
⁶国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、⁷東北大学小児科、
⁸あいち小児保健医療総合センター内分泌代謝科、⁹福岡市立こども病院内分泌・代謝科、
¹⁰大阪母子医療センター臨床検査科

O7-2 *Znrf3* エクソン 2 はマウス X-zone の分化に重要である：

ゲノム編集を用いた *in vivo* 解析

内田 登¹、天野 直子^{1,2}、高田 修治³、小林 杏子⁴、村上 智亮⁴、鳴海 覚志⁵、石井 智弘¹、長谷川 奉延¹
¹慶應義塾大学医学部小児科学教室、²さいたま市立病院小児科、
³国立成育医療研究センター研究所システム発生・再生医学研究部、
⁴東京農工大学獣医毒性学研究室、⁵国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部

O7-3 AAV ベクターによる 11β水酸化酵素欠損症の遺伝子治療モデル作成

内木 康博¹、宮戸 真美²、堀川 玲子¹、阿久津 英憲³、勝又 規行²、深見 真紀²
¹国立成育医療研究センター 内分泌代謝科、
²国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部、
³国立成育医療研究センター 再生医療センター生殖医療研究部

O7-4 21 水酸化酵素欠損症乳幼児患者におけるヒドロコルチゾン投与量と体格指数の関連性の検討

西垣 五月^{1,2}、位田 忍¹、恵谷 ゆり¹、川井 正信^{1,2}
¹大阪母子医療センター消化器・内分泌科、
²大阪母子医療センター研究所骨発育疾患研究部門

O7-5 液体クロマトグラフ質量分析とイムノアッセイ法でのコルチゾール測定におけるプレドニンとの交差反応の検討

千葉 有美子¹、秋葉 和壽^{1,2}、池側 研人¹、長谷川 行洋¹
¹東京都立小児総合医療センター内分泌代謝科、
²国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部

O7-6 LC-MS/MS を用いた 11- ケトテストステロン (11-KT) の由来に関する検討

池側 研人、長谷川 行洋
 東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科

一般口演 8 肥満・糖代謝 2

10月30日(土) 17:30～18:10 第2会場

座長 神野 和彦(県立広島病院小児科)
望月 美恵(山梨大学医学部小児科)

O8-1 やせの若年成人女性における BMI の縦断的解析：成人年齢時の BMI-SDS に至る時期の検討

長島 由佳^{1,2}、井ノ口 美香子^{1,2}、石井 智弘²、長谷川 奉延²

¹ 慶應義塾大学保健管理センター、² 慶應義塾大学医学部小児科

O8-2 学校健康診断における思春期やせ症の予防・早期発見を目的とした BMI SDS 基準の設定

井ノ口 美香子^{1,2}、長島 由佳^{1,2}、石井 智弘²、長谷川 奉延²

¹ 慶應義塾大学保健管理センター、² 慶應義塾大学医学部小児科学教室

O8-3 前思春期の肥満小児の骨年齢促進は、腹部肥満および高インスリン血症と関連する。

川名 宏、武者 育麻、藤野 美里、大竹 明、菊池 透

埼玉医科大学病院小児科

O8-4 小児の体格評価における肥満度、体脂肪率、身長の関係について

松田 卓也¹、黒柳 裕一²、峯 敦²、岡空 圭輔¹、高谷 竜三³、芦田 明²

¹ 市立ひらかた病院小児科、² 大阪医科薬科大学医学部小児科学教室、³ 済生会茨木病院小児科

一般口演 9 下垂体・成長 2

10月30日(土) 17:30～18:10 第3会場

座長 伊藤 純子(虎の門病院小児科)
田久保 憲行(順天堂大学医学部小児科学講座)

O9-1 体質性発育遅延児における思春期開始時期の加速化現象の検討

大矢知 真希¹、渡部 瑠²、北山 称²、山田 勇気²、樋口 真司²、川北 理恵³、依藤 亨²

¹ 海南病院小児科、² 大阪市立総合医療センター、³ 倉敷中央病院 小児科

O9-2 胆道閉鎖症における IGF-I 値と肝線維化および栄養指標との関連

橘 真紀子¹、里村 宜紀¹、山野 由貴¹、井上 泰輔¹、福井 美穂¹、大沼 真輔¹、

福岡 智哉¹、安田 紀恵¹、木村 武司¹、別所 一彦¹、三善 陽子^{1,2}、大藺 恵一¹

¹ 大阪大学大学院医学系研究科小児科学、² 大阪樟蔭女子大学健康栄養学部健康栄養学科

O9-3 Temple 症候群における成長ホルモン治療では、思春期早発症発症も念頭においた治療効果判定が重要である

山村 日向子¹、國米 崇秀¹、鈴木 滋¹、鏡 雅代²

¹ 旭川医科大学小児科、² 国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部

O9-4 重度低身長のみを呈する ACAN 複合型変異陽性患者

大久保 由美子¹、丸山 慶¹、上野 大蔵²、佐藤 恵¹、福岡 哲哉¹、増永 陽平²、

緒方 勤²

¹ 静岡済生会総合病院小児科、² 浜松医科大学 小児科

P1-1 IGF1 受容体 (IGF1R) 変異による成長障害の臨床像の検討

鞍嶋 有紀^{1,2}、母坪 智行³、濱嶋 直樹⁴、濱島 崇⁵、藤本 正伸²、難波 範行²

¹ 島根大学医学部小児科、² 鳥取大学医学部周産期・小児医学分野、

³ さっぽろ小児内分泌クリニック、⁴ 名古屋市立西部医療センター 小児科、

⁵ あいち小児保健医療総合センター 内分泌代謝科

P1-2 エクソーム解析により NSD1 バリエントが同定された非典型 Sotos 症候群の 2 症例

村松 真由美¹、増永 陽平¹、小野 裕之¹、藤澤 泰子¹、緒方 勤^{2,3}

¹ 浜松医科大学医学部小児科、² 浜松医科大学医化学講座、³ 浜松医療センター小児科

P1-3 ターナー症候群における貼付製剤を用いた少量エストロゲン先行補充療法の成人身長改善効果

太田 知子、松浦 未紗、足立 夏帆、五十嵐 瑞穂、鹿島 健幹、土井 響、峯岸 理恵子、
上原 絵里香、永田 知裕、吉井 啓介、内木 康博、堀川 玲子

国立成育医療研究センター内分泌代謝科

P1-4 低身長の SGA 児と AGA 児における思春期年齢の比較

曾根田 瞬¹、田中 敏章¹、佐藤 直子^{1,2}、岸 健太郎^{1,3}、野瀬 幸⁴、仲野 由希子⁴、

木下 英一⁵、望月 貴博⁶、今田 進⁷、村下 眞理⁸、谷澤 隆邦⁹、野末 裕紀¹⁰、

徳田 正邦¹¹、窪田 和興¹²、荒木 久美子¹³、北中 幸子¹⁴、猪股 弘明¹⁵、宮城 伸健¹⁶、

石津 桂¹⁷、宮河 真一郎¹⁸、野田 雅裕¹⁹、小笠原 敦子²⁰

¹ たなか成長クリニック、² 大波クリニック、³ たちばな台クリニック、⁴ 野瀬クリニック、

⁵ きのしたこどもクリニック、⁶ 希望の森 成長発達クリニック、⁷ こんだこども医院、

⁸ むらしたこどもクリニック、⁹ たにざわこどもクリニック、¹⁰ つくばキッズクリニック、

¹¹ 徳田こどもクリニック、¹² クボタ小児科、¹³ 秋山成長クリニック、

¹⁴ きたなかこども成長クリニック、¹⁵ いのまたこどもクリニック、¹⁶ みやぎ小児科クリニック、

¹⁷ 北円山 杜のこどもクリニック、¹⁸ みやがわ小児科医院、¹⁹ 公立昭和病院、

²⁰ 茨城県立こども病院

P1-5 本邦初例と考えられた KCNQ 1 遺伝子バリエントによる複合型下垂体ホルモン欠損症

中島 久和^{1,2,3}、幸道 和樹^{2,4}、森元 英周^{2,3}、堀 信介⁴、杉本 哲²

¹ 祐生会みどりヶ丘病院小児科、² 京都府立医科大学附属北部医療センター小児科、

³ 京都府立医科大学小児科、⁴ 済生会京都府病院小児科、⁵ 京丹後市立久美浜病院口腔外科

P1-6 成長ホルモン投与における糖尿病合併禁忌に関するアンケート調査結果

川井 正信¹、緒方 勤²

¹ 大阪母子医療センター 消化器・内分泌科、² 浜松医科大学小児科

P1-7 神経線維腫症 1 型合併、成長ホルモン過剰分泌による過成長を認めた 4 歳男児のソマトスタチンアナログ治療経過

山口 健史^{1,2}、山田 聡³、植竹 公明³、中山 加奈子¹、菱村 希¹、中村 明枝¹

¹ 北海道大学大学院医学研究院小児科学教室、² 北海道大学環境健康科学研究教育センター、

³ 帯広厚生病院小児科

P1-8 リンパ球性漏斗下垂体後葉炎による中枢性尿崩症を発症した Trisomy 8 mosaic の 1 例

市橋 洋輔¹、柴田 浩憲¹、佐藤 武志¹、石井 智弘¹、梶村 益久²、長谷川 奉延¹

¹ 慶應義塾大学医学部小児科学、² 藤田医科大学内分泌代謝糖尿病内科学

P1-9 無汗症を契機に発見された Germinoma の 2 例：発汗機能の回復に関する比較検討

河原 幸平、岩山 秀之

愛知医科大学医学部小児科学講座

P1-10 学校健診での成長曲線活用の現状と問題点：

九州地区の各県における小中学校へのアンケート調査

山本 幸代^{1,2}、香月 きょう子^{1,3}、徳永 剛^{1,4}、是松 聖悟^{1,5}、木下 英一^{1,6}、長谷川 宏^{1,7}、

松本 志郎^{1,8}、澤田 浩武^{1,9}、鮫島 幸二^{1,10}、鹿島 直子^{1,11}、兼次 拓也^{1,12}、宮里 善次^{1,13}

¹ 九州学校検診協議会 成長発達・小児生活習慣病等専門委員会、

² 産業医科大学医学部医学教育担当教員、³ 池田医院、⁴ 坂井医院、⁵ 中津市立中津市民病院、

⁶ きのしたこどもクリニック、⁷ 長谷川医院、⁸ 熊本大学小児科、⁹ 宮崎大学基礎看護学、

¹⁰ 鹿児島市立病院小児科、¹¹ 鹿児島県医師会、¹² 琉球大学小児科、¹³ 中頭病院小児科

P1-11 低身長小児の背景因子と初診時の臨床因子の検討

望月 貴博¹、田中 敏章²、曾根田 瞬²、佐藤 直子^{2,3}、岸 健太郎^{2,4}、野瀬 幸⁵、
仲野 由希子⁵、木下 英一⁶、今田 進⁷、村下 眞理⁸、谷澤 隆邦⁹、野末 裕紀¹⁰、
徳田 正邦¹¹、窪田 和興¹²、荒木 久美子¹³、北中 幸子¹⁴、猪股 弘明¹⁵、宮城 伸健¹⁶、
石津 桂¹⁷、宮河 真一郎¹⁸、野田 雅裕^{1,19}、小笠原 敦子^{1,20}

¹ 希望の森成長発達クリニック、² たなか成長クリニック、³ 大波クリニック、
⁴ たちばな台クリニック、⁵ 野瀬クリニック、⁶ きのしたこどもクリニック、⁷ こんだこども医院、
⁸ むらしたこどもクリニック、⁹ たにざわこどもクリニック、¹⁰ つくばキッズクリニック、
¹¹ 徳田こどもクリニック、¹² クボタ小児科、¹³ 秋山成長クリニック、
¹⁴ きたなかこども成長クリニック、¹⁵ いのまたこどもクリニック、¹⁶ みやぎ小児科クリニック、
¹⁷ 北円山 杜のこどもクリニック、¹⁸ みやがわ小児科医院、¹⁹ 公立昭和病院小児科、
²⁰ 茨城県立こども病院

P1-12 GH 高値を契機に診断した 15q 末端部欠失症候群の一例

小野 壮登、廣嶋 省太、澤野 堅太郎、小川 洋平、長崎 啓祐
新潟大学医歯学総合病院小児科

P1-13 頭蓋咽頭腫術後の SIADH 症例に対するトルバプタンの使用経験

伊藤 純子、小川 敦、滝沢 文彦、向山 祐理、小川 哲史
虎の門病院小児科

P1-14 Noonan 症候群における成長ホルモン治療反応性に関する因子

五十嵐 瑞穂、足立 夏帆、鹿島 健幹、土井 響、松浦 未紗、峯岸 理恵子、上原 絵理香、
永田 知裕、太田 知子、吉井 啓介、内木 康博、堀川 玲子
国立研究開発法人国立成育医療研究センター

P1-15 日本人小児成長ホルモン分泌不全性低身長症患者を対象にした Somatrogen の国内第 3 相臨床試験結果

堀川 玲子¹、田中 敏章²、長谷川 行洋³、依藤 亨⁴、Ng David⁵、Ron G Rosenfeld⁶、
星野 優子⁷、岡山 明史⁷、嶋 大輔⁸、Roy Gomez⁹、A Pastrak¹⁰、O Castellanos¹¹
¹ 国立成育医療研究センター、² たなか成長クリニック、³ 東京都立小児総合医療センター、
⁴ 大阪市立総合医療センター、⁵ WuXi Clinical, Austin, TX, USA、
⁶ Oregon Health and Science University, Portland, OR, USA、⁷ ファイザー R&D 合同会社、
⁸ ファイザー株式会社、⁹ Pfizer, Ixelles, Belgium、¹⁰ OPKO Health, Toronto, ON, Canada、
¹¹ OPKO Health, Miami, FL, USA

P1-16 汎下垂体機能低下症を伴った HIST1H1E syndrome の 1 例

野村 直宏¹、田邊 裕子¹、見浪 実紀¹、金子 一成¹、岡本 伸彦²
¹ 関西医科大学小児科学教室、² 大阪母子医療センター遺伝診療科

P1-17 SHOX 遺伝子異常を認めない Leri-Weill 軟骨異形成症を示した 14p;Yp 不均衡転座

多久和 麻由子¹、高桑 聖¹、張 若谷²、深見 真紀²
¹ 兵庫県立西宮病院小児科、² 国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部

P1-18 成長率低下を契機に診断した抗ラブフィリン 3a 抗体陽性のリンパ球性汎下垂体炎

水元 仁美¹、小松 なぎさ²、山本 晶子²、間部 裕代¹
¹ 熊本大学付属病院、² 熊本中央病院小児科

P1-19 乳児期早期の発達経過が異なる POU1F1 異常症の母児例

洪 聖媛、曾根原 昌子、南部 静紀、坊 亮輔、栗野 宏之
神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科学分野

P1-20 複合型下垂体機能低下症、難聴、嗅覚障害をきたした CHD7 新規遺伝子変異の 1 例

池守 悠太^{1,2}、佐野 仁美¹、工藤 絵理子¹、山崎 健史¹、伊藤 智城¹、畠山 欣也¹、
中村 明枝³

¹ 市立札幌病院小児科、² 函館中央病院、³ 北海道大学病院小児科

P1-21 低体温によって急性膵炎を繰り返した、中枢性体温調節障害の小児 2 例

佐々木 直¹、長崎 啓祐²
¹ 新潟県立中央病院、² 新潟大学医学部小児科

- P1-22 頭蓋咽頭腫に対する経鼻内視鏡手術の2年4か月後に髄膜炎を発症した女儿の一例**
 諸田 真莉子、庄司 理以沙、角田 亮、伊藤 貴伸、高橋 俊成、島 彦仁、守谷 充司、
 新田 恩、北村 太郎、藤原 幾磨
 仙台市立病院小児科
- P1-23 成長ホルモン分泌不全性低身長症の男女比は、低身長外来受診の男女比に規定される**
 田中 敏章¹、曾根田 瞬¹、佐藤 直子^{1,2}、岸 健太郎^{1,3}、野瀬 宰⁴、仲野 由希子⁴、
 木下 英一⁵、望月 貴博⁶、今田 進⁷、村下 眞理⁸、谷澤 隆邦⁹、野末 裕紀¹⁰、
 徳田 正邦¹¹、窪田 和興¹²、荒木 久美子¹³、北中 幸子¹⁴、猪股 弘明¹⁵、宮城 伸健¹⁶、
 石津 桂¹⁷、宮河 真一郎¹⁸、野田 雅裕¹⁹、小笠原 敦子²⁰
¹ たなか成長クリニック、² 大波クリニック、³ たちばな台クリニック、⁴ 野瀬クリニック、
⁵ きのしたこどもクリニック、⁶ 希望の森 成長発達クリニック、⁷ こんだこども医院、
⁸ むらしたこどもクリニック、⁹ たにざわこどもクリニック、¹⁰ つくばキッズクリニック、
¹¹ 徳田こどもクリニック、¹² クボタ小児科、¹³ 秋山成長クリニック、
¹⁴ きたなかこども成長クリニック、¹⁵ いのまたこどもクリニック、¹⁶ みやぎ小児科クリニック、
¹⁷ 北円山 杜のこどもクリニック、¹⁸ みやがわ小児科医院、¹⁹ 公立昭和病院、
²⁰ 茨城県立こども病院
- P1-24 全国若手小児内分泌科医による低身長診療の実態調査**
 鈴木 敦詞¹、青山 幸平¹、山口 直哉¹、吉田 あや¹、大沼 真輔²、山本 賢一²、
 喜多村 美幸³、田川 晃司⁴、石川 有希美⁵、古宮 圭⁶、木下 尚子⁷、島田 綾⁸、
 田中 達之⁹、小野 裕之¹⁰、松本 真明¹¹、長谷川 奉延¹²
¹ 名古屋市立大学大学院医学研究科新生児・小児医学分野、
² 大阪大学大学院医学系研究科小児科学、³ 久留米大学病院小児科、⁴ 滋賀医科大学小児科、
⁵ 順天堂大学医学部附属浦安病院小児科、⁶ たいようファミリークリニック、
⁷ たかはし小児科循環器科医院、⁸ 東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、
⁹ 豊橋市民病院小児科、¹⁰ 浜松医科大学小児科、¹¹ 兵庫県立淡路医療センター小児科、
¹² 慶應義塾大学医学部小児科
- P1-25 FGFR1 変異による複合型下垂体機能低下症の1例**
 佐野 伸一郎¹、上松 あゆ美¹、加藤 美弥子²、藤澤 泰子²、緒方 勤²
¹ 静岡県立こども病院内分泌代謝科、² 浜松医科大学小児科学教室
- P1-26 成長ホルモン分泌不全を伴うSIX1遺伝子異常の1例**
 大高 新、高橋 郁子、小山 千嘉子、野口 篤子、高橋 勉
 秋田大学大学院医学系研究科小児科学講座
- P1-27 多彩な成長パターンを呈するルビンシュタイン・ティビ症候群の2例**
 高橋 郁子、小山 千嘉子、大高 新、高橋 勉
 秋田大学大学院医学系研究科小児科学講座
- P1-28 血友病治療中、飲水行動と抗利尿ホルモン分泌の異常をきたし、高Na血症、重症低Na血症をきたした症例**
 上原 絵理香、太田 知子、永田 知裕、足立 夏帆、五十嵐 瑞穂、鹿島 健幹、土井 響、
 松浦 未紗、峯岸 理恵子、吉井 啓介、内木 康博、堀川 玲子
 国立成育医療研究センター生体防御系内科部
- P1-29 体重増加不良にて診断した視神経膠腫による間脳症候群の1例**
 長谷川 眞理、石原 卓、秋定 博子、秋定 直宏、越智 聡史、野上 恵嗣
 奈良県立医科大学小児科
- P1-30 思春期のスパートが出現しなかったことにより発見されたターナー症候群の1例**
 麻田 智子¹、明利 聡瑠¹、松山 美静代¹、宇藤山 麻衣子²、澤田 浩武³
¹ 宮崎大学医学部附属病院小児科、² 独立行政法人 国立病院機構 宮崎東病院 小児科、
³ 宮崎大学看護学部基礎看護学領域

- P1-31 残存腫瘍があるも重症成人 GH 分泌不全症に伴う体重増加が著しく GH 治療を開始した頭蓋咽頭腫の一例**
 勢井 友香¹、濱田 淳平¹、地行 健二²、宇都宮 秀和³、中矢 隆大^{1,3}、竹本 幸司⁴、平井 洋生^{1,2}、江口 真理子¹
¹愛媛大学大学院医学系研究科小児科学、²四国中央病院小児科、³市立八幡浜総合病院小児科、⁴愛媛県立新居浜病院小児科
- P1-32 歯科受診を契機に診断に至った鞍上部腫瘍による下垂体機能低下症の 1 例**
 古賀 信彦¹、児島 加奈子²、笹岡 大記²、佐々木 聡子²、永光 信一郎²
¹福岡大学西新病院小児科、²福岡大学病院小児科
- P1-33 一過性に生じた特発性成長ホルモン分泌不全症の臨床的特徴；潜在的環境、栄養要因の可能性**
 酒井 祐貴^{1,2}、志村 和浩^{1,3}、長谷川 行洋¹
¹東京都立小児総合医療センター内分泌代謝科、²防衛医科大学校小児科、³慶應義塾大学医学部小児科学教室
- P1-34 デスモプレシン口腔内崩壊錠が有効であった部分型先天性腎性尿崩症の 1 例**
 池側 研人¹、蜂屋 瑠見^{1,2}、秋葉 和壽^{1,3}、長谷川 行洋¹
¹東京都立小児総合医療センター 内分泌・代謝科、²東京歯科大学市川総合病院 小児科、³国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部
- P1-35 低血糖で見つかった複合型下垂体機能低下症の新生児例**
 笹岡 大記、佐々木 聡子、児島 加奈子、古賀 信彦、永光 信一郎
 福岡大学病院小児科
- P1-36 学校検診の成長曲線で発見された胚細胞腫の 11 歳女児例**
 関 祐子¹、堀口 達史¹、柿本 令奈^{1,3}、森田 智^{1,3}、玉田 泉³、溝田 美智代^{1,2,3}
¹鹿児島大学病院小児科、²Dept. of Pediatr., Imamura General Hosp.,
³鹿児島県医師会成長曲線小委員会
- P1-37 成長曲線を用いた学校健診のビットフォール：見逃されていた思春期早発症の 2 例**
 浦川 立貴¹、伊達木 澄人¹、本川 未都里¹、木下 英一²、森内 浩幸¹
¹長崎大学病院小児科、²Kinoshita Children's Clinic
- P1-38 体重回復後に成長ホルモン分泌不全性低身長症の診断に至った神経性やせ症の一女児例**
 小針 靖子、高野 洋子、前田 昇三
 伊勢崎市民病院小児科
- P1-39 SGA 性低身長に中枢性思春期早発症を合併した、Temple 症候群疑いの女児の 1 例**
 金城 さおり、又吉 慶
 沖縄県立中部病院 小児科
- P1-40 全前脳胞症に中枢性甲状腺機能低下症を合併し、副腎機能低下症の判断に苦慮した 1 例**
 橋本 悟、瀧浦 俊彦、大久保 結子、成田 雅美
 杏林大学附属病院小児科
- P1-41 成長ホルモン治療開始後に腫瘍再発を認めた脳腫瘍（AT/RT）の 1 例**
 西門 優一¹、北澤 宏展¹、秋田 直洋¹、土居崎 小夜子¹、吉田 奈央¹、濱 麻人¹、波多野 寿²
¹名古屋第一赤十字病院小児科、²名古屋第一赤十字病院脳神経外科

ポスター発表 2 副腎

- P2-1 文献レビューに基づく MIRAGE 症候群／SAMD9 異常症の臨床的特徴**
 中尾 佳奈子¹、長谷川 奉延²、鳴海 覚志¹
¹国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部、²慶應義塾大学医学部小児科学教室
- P2-2 川崎病に対するメチルプレドニゾロンパルス療法と副腎抑制の程度に関する後方視的研究**
 赤星 祥伍^{1,2}、志村 和浩¹、宮田 功一³、三浦 大³、榊原 裕史⁴、幡谷 浩史⁴、森川 和彦²、長谷川 行洋¹
¹東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、²東京都立小児総合医療センター臨床試験科、³東京都立小児総合医療センター循環器科、⁴東京都立小児総合医療センター総合診療科

- P2-3 PPNAD に対して片側副腎摘出術を施行し、残存腫瘍に対してメチラポン治療を行った Cushing 症候群の一例**
 宋 知栄¹、渡部 瑤¹、北山 称¹、山田 勇気¹、樋口 真司¹、川北 理恵²、依藤 亨¹
¹大阪市立総合医療センター 小児代謝・内分泌内科、²倉敷中央病院 小児科
- P2-4 21 水酸化酵素欠損症患者は心理的ストレス下において尿中プレグナントリオールは上昇する**
 末岡 秀文¹、糸永 知代²、井澤 雅子³、池側 研人^{1,4}、長谷川 行洋¹
¹東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、²大分大学医学部小児科、
³あいち小児保健医療総合センター内分泌代謝科、
⁴東京都立小児総合医療センター臨床試験科
- P2-5 21 水酸化酵素欠損症の副腎不全治療時における高血圧に関する前方視的多施設共同研究**
 永松 扶紗¹、高澤 啓²、蜂屋 瑠見³、荻原 康子⁴、今野 麻里絵⁴、千葉 有美子⁴、
 我有 茉希²、安達 恵利子²、松田 希^{2,5}、滝島 茂^{2,5}、中村 公俊¹、鹿島田 健一²、
 長谷川 行洋⁴
¹熊本大学医学部小児科、²東京医科歯科大学発生発達病態学分野、
³東京歯科大学市川総合病院小児科、⁴東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、
⁵草加市立病院小児科
- P2-6 GnRH agonist 投与後に Kaufmann 療法を行い、卵巣嚢腫の予防を試みた 46,XX 古典型先天性リポイド副腎過形成症**
 進藤 淳也¹、上牧 務¹、相澤 魁人¹、神野 太郎¹、西田 光宏¹、石井 智弘²、
 長谷川 奉延²
¹静岡市立清水病院小児科、²慶應義塾大学医学部小児科学教室
- P2-7 古典型 21OHD を判別するための Cortisol/ACTH 比及び Ald/PRA 比に関する二施設共同後方視的研究**
 荻原 康子¹、高澤 啓²、鹿島田 健一²、長谷川 行洋¹
¹東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、²東京医科歯科大学発生発達病態学
- P2-8 古典型先天性リポイド副腎過形成症における副腎不全発症前後のステロイドホルモン産生能の検討**
 村中 あかり¹、沼倉 周彦¹、本間 桂子²、長谷川 奉延³、緒方 勤⁴、三井 哲夫¹
¹山形大学大学医学部附属病院小児科、²慶應義塾大学病院臨床検査科、
³慶應義塾大学医学部小児科学教室、⁴浜松医科大学小児科
- P2-9 原発性アルドステロン症で発症後、クッシング徴候、男性化徴候もきたした小児片側副腎皮質腫瘍例**
 上原 絵理香、太田 知子、永田 知裕、足立 夏帆、五十嵐 瑞穂、鹿島 健幹、土井 響、
 松浦 未紗、峯岸 理恵子、吉井 啓介、内木 康博、堀川 玲子
 国立成育医療研究センター生体防御系内科部
- P2-10 アトピー性皮膚炎に対する経口ステロイド合剤治療により成長障害・医原性クッシング症候群を来した女児例**
 森 真以、堀 友博、熊谷 千紗、門脇 紗織、松本 英樹、山本 崇裕、久保田 一生、
 川本 美奈子、川本 典生、大西 秀典
 岐阜大学大学院医学系研究科小児科学
- P2-11 継続的に ACTH 療法を行われた小児難治性てんかんの副腎機能評価**
 藤重 秀太、植田 佑樹、金子 直哉、中山 加奈子、菱村 希、山口 健史、中村 明枝
 北海道大学病院小児科

- P3-1 先天性低ゴナドトロピン性性腺機能低下症男児における乳児期治療の後方視的検討
～多施設共同研究の提案～**
齋藤 玲子^{1,2}、佐藤 聡子³、虫本 雄一⁴、千葉 有美子¹、今野 麻里絵¹、池側 研人^{1,5}、
長谷川 行洋¹
¹ 東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、² 産業医科大学医学部小児科、
³ 東京女子医科大学八千代医療センター 小児科、⁴ 九州大学医学部小児科、
⁵ 東京都立小児総合医療センター臨床試験科
- P3-2 SOX10 遺伝子に新規変異を認め Waardenburg 症候群 4C 型と Kallmann 症候群を合併
した初報告例**
濱田 淳平¹、地行 健二²、宇都宮 秀和³、中矢 隆大^{1,3}、勢井 友香¹、竹本 幸司⁴、
平井 洋生^{1,2}、本田 美紗⁵、柴田 浩憲⁵、長谷川 奉延⁵、江口 真理子¹
¹ 愛媛大学大学院医学系研究科小児科学、² 四国中央病院小児科、³ 市立八幡浜総合病院小児科、
⁴ 愛媛県立新居浜病院小児科、⁵ 慶應義塾大学医学部小児科
- P3-3 SRY 遺伝子の HMG box に新規ミスセンス変異を認め、陰核肥大を示した 17 歳女性**
土岐 真智子¹、栗原 みずき²、市川 義一²、笠原 正男³、田代 和弘³、福澤 龍二⁴、
大河原 一郎¹、本田 美紗⁵、石井 智弘⁵、長谷川 奉延⁵
¹ 静岡赤十字病院小児科、² 静岡赤十字病院産婦人科、³ 静岡赤十字病院病理診断科部、
⁴ 国際医療福祉大学医学部病理学、⁵ 慶應義塾大学小児科学教室
- P3-4 NR5A1 の新規変異 p.R350W は NR5A1 特異的リガンドの存在を示唆する**
我有 茉希¹、須賀 亮太¹、土方 敦司²、鹿島田 彩子¹、高木 正稔¹、中川 竜一¹、
高澤 啓¹、白井 剛²、森尾 友宏¹、鹿島田 健一¹
¹ 東京医科歯科大学大学院発生発達病態学分野、² 長浜バイオ大学 バイオサイエンス学部
- P3-5 性分化疾患患者における新生児期の抗ミュー管ホルモン値と外性器の男性化障害との関連性
の検討**
前山 隆智¹、位田 忍²、畑 彩葉¹、和田 珠希¹、恵谷 ゆり¹、川井 正信^{1,3}
¹ 大阪母子医療センター 消化器・内分泌科、² 大阪母子医療センター 臨床検査科、
³ 大阪母子医療センター研究所 骨発育疾患研究部門
- P3-6 ゲノムヒト化マウスモデルによる in vivo でのヒト SOX9 発現調節候補領域の機能解析**
辻 敦美¹、小川 湧也¹、寺尾 美穂¹、菊池 咲希¹、土屋 育¹、鹿島田 健一²、
高田 修治¹
¹ 国立研究開発法人国立成育医療研究センター研究所システム発生・再生医学研究部、
² 東京医科歯科大学発生発達病態学分野
- P3-7 先天性糖鎖合成異常症 PMM2-CDG により原発性卵巣機能不全を呈した 1 例**
望月 美恵¹、松永 陽平²、加藤 美弥子²、牧野 耕一¹、三井 弓子¹、佐野 友昭¹、
小林 浩司¹、犬飼 岳史¹、深見 真紀³、緒方 勤²
¹ 山梨大学医学部小児科、² 浜松医科大学小児科、³ 国立成育医療研究センター分子内分泌学科
- P3-8 門脈大循環シャントにより高インスリン血症・高アンドロゲン血症を来した女児の 1 例**
木村 美輝、池田 麻衣子、伊藤 早苗、高橋 佳久、井澤 雅子、濱島 崇
あいち小児保健医療総合センター
- P3-9 クロモソリプシスが原因であると推測される 46,XX 性分化疾患症例**
服部 淳¹、喜多村 美幸²、ハツ賀 秀一^{2,3}、中村 明枝^{1,4}、深見 真紀¹
¹ 国立成育医療研究センター分子内分泌研究部、² 久留米大学医学部小児科学講座、
³ 飯塚病院小児科、⁴ 北海道大学大学院医学研究院生殖・発達医学分野小児科学教室
- P3-10 Minipuberty の遷延を認めた新規 SF-1 遺伝子変異を有する男児の 1 例**
池谷 紀衣子¹、三星 アカリ¹、松本 真明^{1,2}、永井 正志¹、尾崎 佳代¹
¹ 兵庫県立こども病院代謝内分泌科、² 兵庫県立淡路医療センター小児科

- P3-11 基底核胚細胞腫に合併した思春期早発徴候の内分泌学的検討**
 小山 千嘉子^{1,6}、鎌崎 穂高^{2,6}、濱島 崇^{3,6}、澤田 浩武^{4,6}、長谷川 行洋^{5,6}、高橋 郁子^{1,6}
¹ 秋田大学大学院医学系研究科小児科学講座、² 札幌医科大学小児科、
³ あいち小児保健医療総合センター内分泌代謝科、⁴ 宮崎大学医学部附属病院小児科、
⁵ 東京都立小児総合医療センター、⁶ Trace The Turner study group.
- P3-12 アロマターゼ阻害剤と黄体ホルモンの併用が効果的だった McCune-Albright 症候群の 1 例**
 喜納 陽子¹、柴田 浩憲²、鳴海 覚志³、長谷川 奉延²、井垣 純子¹
¹ 沖縄県立南部医療センター・こどもセンター小児内分泌・代謝内科、
² 慶應義塾大学医学部小児科学教室、³ 国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部
- P3-13 女児の思春期開始時期（乳房 2 期）の LH・FSH の検討**
 望月 貴博、西垣 五月
 希望の森成長発達クリニック
- P3-14 OHVIRA 症候群に思春期早発症を合併し前思春期年齢より月経モリミナを呈した女児例**
 山崎 愛実^{1,3}、山内 建^{1,4}、友滝 寛子¹、岩永 甲午郎¹、濱西 潤三²、河井 昌彦¹
¹ 京都大学大学院医学研究科発達小児科学、² 京都大学大学院医学研究科婦人科学・産科学、
³ 公益財団法人田附興風会医学研究所北野病院小児科、⁴ 総合病院土浦協同病院小児科
- P3-15 LHRH 負荷試験における LH 基礎値・頂値の臨床的有用性の差異に関する検討**
 鳴海 宏子、長谷川 行洋
 東京都立小児総合医療センター内分泌代謝科
- P3-16 腹部膨満を契機として診断された Sertoli-Leydig 細胞腫を合併したターナー症候群の 5 歳女児例**
 宇都宮 朱里¹、神野 和彦¹、亀井 尚美²、大津 一弘²、服部 結³、西阪 隆³、栗原 将⁴、
 檜山 英三⁴
¹ 県立広島病院小児科、² 県立広島病院小児外科、³ 県立広島病院病理診断科、
⁴ 広島大学病院小児外科
- P3-17 日本人学童の書字課題を用いた深層学習による書き手の性別推定モデル作成の試み**
 松原 圭子¹、島田 由紀子²、植田 亜季¹、岡村 浩司³、大神 優子⁴、深見 真紀¹
¹ 国立成育医療研究センター分子内分泌研究部、² 國學院大學人間開発学部子ども支援学科、
³ 国立成育医療研究センターシステム発生・再生医学研究部組織工学研究室、
⁴ 和洋女子大学人文学部こども発達学科
- P3-18 出生時体格と陰茎長の相関についての検討**
 足立 夏帆、五十嵐 瑞穂、鹿島 健幹、土井 響、松浦 未紗、峯岸 理恵子、上原 絵理香、
 永田 知裕、太田 知子、吉井 啓介、内木 康博、堀川 玲子
 国立成育医療研究センター内分泌代謝科
- P3-19 ターナー症候群女児の視機能と視覚認知を含む脳・認知機能の検討**
 荒木 久美子¹、稲田 勤²、望月 貴博³、西垣 五月³、荒木 まり子⁴、間部 裕代⁵
¹ 秋山成長クリニック、² 高知リハビリテーション専門職大学言語療法学科、
³ 希望の森 成長発達クリニック、⁴ 高知大学医学部小児思春期医学、⁵ 熊本大学病院小児科
- P3-20 FGFR1 変異陽性低ゴナドトロピン性性腺機能低下症の家系解析：生殖能力獲得と変異伝達リスク**
 佐藤 直子^{1,2}、小笠原 敦子³、北中 幸子^{1,4}、曾根田 瞬²、岸 健太郎²、野田 雅裕²、
 門脇 弘子⁵、田中 敏章²
¹ 東京大学医学部附属病院小児科、² たなか成長クリニック、³ 茨城県立こども病院小児科、
⁴ きたなかこども成長クリニック、⁵ 国際医療福祉大学小児科
- P3-21 特異的な思春期早発症を示した 18q 中間部の微細欠失症候群**
 円山 牧子、多久和 麻由子、高桑 聖
 兵庫県立西宮病院小児科

- P3-22 ターナー症候群女兒と思春期早発症、身体表現性障害女兒の視機能と視覚認知を含む脳・認知機能と訓練の検討**
 荒木 久美子¹、稲田 勤²、荒木 まり子³
¹ 秋山成長クリニック、² 高知リハビリテーション専門職大学言語療法学科、
³ 高知大学医学部小児思春期医学
- P3-23 蝶形骨洞の発達したゴナドトロピン依存性思春期早発症の男児例**
 三浦 啓暢、藤原 幾磨
 仙台市立病院
- P3-24 新型コロナウイルス感染症の流行による自肅が思春期早発症発症に与えた影響**
 植田 有紀子、麻生 敬子、佐藤 真理
 東邦大学医療センター大森病院 小児科
- P3-25 宗教は患者の自己理解に一定の効果をもたらす：クリスチャンと非クリスチャンのターナー女性の比較から**
 高口 僚太郎¹、八ッ賀 秀一²
¹ 中央大学ダイバーシティセンター、² 飯塚病院小児科

ポスター発表 4 糖代謝・糖尿病・低血糖

- P4-1 新生児期から 22 年にわたるインスリン受容体異常症の治療経過**
 山村 なつみ¹、道上 敏美^{1,2}、細江 隼³、門脇 弘子⁴、山本 勝輔¹
¹ 大阪母子医療センター腎・代謝科、² 大阪母子医療センター研究所骨発育疾患研究部門、
³ 東京大学大学院医学系研究科糖尿病・代謝内科、⁴ 山王病院 小児科
- P4-2 疾患感受性 CSAD 多型と HLA ハプロタイプを有した劇症 1 型糖尿病の 2 小児例**
 菅野 潤子¹、川嶋 明香¹、島 彦仁¹、曾木 千純¹、梅木 郁美¹、鈴木 大¹、上村 美季¹、
 箱田 明子¹、藤原 幾磨²、呉 繁夫¹
¹ 東北大学大学院医学系研究科小児病態学分野、² 仙台市立病院小児科
- P4-3 III 型インスリンアレルギーを発症した 1A 型糖尿病の 1 例**
 大澤 好充¹、遠藤 雪恵²、濱嶋 恵美¹、和田 綾¹、島田 正晴¹、田部井 容子¹、
 大津 義晃¹、滝沢 琢己¹
¹ 群馬大学大学院医学系研究科小児科学、² 群馬大学大学院医学系研究科皮膚科学
- P4-4 小児・思春期 1 型糖尿病へのグルカゴン製剤の処方および使用状況**
 菊池 透^{1,14}、浦上 達彦^{2,14}、川村 智行^{3,14}、菊池 信行^{4,14}、伊藤 善也^{5,14}、望月 美恵^{6,14}、
 志賀 健太郎^{7,14}、深見 真紀^{8,14}、井原 健二^{9,14}、竹本 幸司^{10,14}、広瀬 正和^{11,14}、
 横田 一郎^{12,14}、杉原 茂孝^{13,14}
¹ 埼玉医科大学小児科、² 日本大学病院小児科、³ 大阪市立大学発達小児医学、
⁴ 横浜労災病院小児科、⁵ 日本赤十字北海道看護大学、⁶ 山梨大学小児科、
⁷ 横浜市立大学市民総合センター小児科、⁸ 国立成育医療センター分子内分泌研究部、
⁹ 大分大学小児科、¹⁰ 愛媛県立新居浜病院小児科、¹¹ D Medical Clinic Osaka、
¹² 四国こどもとおとなの医療センター、¹³ 東京女子医科大学東医療センター、
¹⁴ 小児インスリン治療研究会
- P4-5 COVID-19 感染拡大防止のステイホームが 1 型糖尿病児の血糖コントロールに与えた影響**
 島田 正晴、和田 綾、濱嶋 恵美、田部井 容子、大澤 好充、大津 義晃、滝沢 琢己
 群馬大学大学院医学系研究科小児科学
- P4-6 1 型糖尿病患者のリスク対策としての Web コンテンツの利用とシステム構築**
 川村 智行、柚山 賀彦、西川 直子、堀田 優子
 大阪市立大学大学院発達小児医学
- P4-7 網羅的遺伝子解析でバリエーションが同定された、濃厚な家族歴のある糖尿病の 2 例**
 小宅 桃子、糸永 知代、糸長 昌彦、佐藤 亮介、松田 史佳、前田 美和子、池内 真代、
 井原 健二
 大分大学医学部小児科

- P4-8 スマートインスリンペンの導入による小児・思春期 1 型糖尿病患者の低血糖発現の減少**
 浦上 達彦¹、Peter Adolfsson^{2,3}、Viktor Bjoernsson³、Niels Vaever Hartvig⁴、Anne Kaas⁵、Jonas Beck Moeller⁶、Elsa Ogionwo Lange³
¹ 日本大学医学部小児科学系小児科学分野、
² Institute of Clinical Sciences, Sahlgrenska Academy, University of Gothenburg, Gothenburg, Sweden、
³ Department of Pediatrics, Kungsbäck Hospital, Kungsbäck, Sweden、
⁴ Novo Nordisk A/S, Global Development, Data Science, Søborg, Denmark、
⁵ Novo Nordisk A/S, Global Development, Medical & Science Digital Health, Søborg, Denmark、
⁶ Novo Nordisk A/S, Digital Health, Søborg, Denmark
- P4-9 学校検尿糖尿病検診における空腹時血糖、HbA1c、尿ケトン同時測定の実臨床的意義**
 桑原 怜未、吉田 圭、庄司 保子、峯 佑介、青木 政子、鈴木 潤一、浦上 達彦
 日本大学医学部小児科学系小児科学分野
- P4-10 3 歳時から 6 歳時にかけて早期にインスリン抵抗性が顕在化した SHORT 症候群の一例**
 坊 亮輔¹、松本 真明²、曾根原 晶子¹、洪 聖媛¹、南部 静紀¹、廣田 勇士³、小川 渉³、野津 寛大³、栗野 宏之¹
¹ 神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科学分野、² 兵庫県立淡路医療センター小児科、
³ 神戸大学大学院医学研究科糖尿病・内分泌内科学部門
- P4-11 HNF1A 遺伝子の 2 つの高頻度 SNP が発症に関与したと考えられる MODY 様糖尿病の 1 家系 -MODY3 亜型の可能性 -**
 牧村 美佳¹、古園 美和¹、都 研一¹、依藤 亨²、佐々木 伸浩³
¹ 福岡市立こども病院内分泌・代謝科、² 大阪市立総合医療センター小児代謝・内分泌内科、
³ 福岡赤十字病院糖尿病代謝内分泌内科
- P4-12 糖尿病性ケトアシドーシスにおける意識障害のリスク因子の検討**
 中谷 久恵¹、田中 由美³、安達 恵利子^{1,4}、酢谷 明人⁵、滝島 茂⁶、高澤 啓¹、宮井 健太郎⁷、小野 真⁸、鹿島田 健一¹
¹ 東京医科歯科大学医学部附属病院 小児科、² 武蔵野赤十字病院小児科、
³ 土浦協同病院小児科、⁴ JA とりで総合医療センター小児科、⁵ 川口市立医療センター小児科、
⁶ 草加市立病院小児科、⁷ 東京北医療センター小児科、
⁸ 東京ベイ・浦安市川医療センター小児科
- P4-13 先天性高インスリン血症により低血糖脳症を呈した、マーカー X 染色体を有するターナー症候群の女児例**
 島 彦仁¹、守谷 充司¹、高橋 俊成¹、新田 恩¹、北村 太郎¹、村田 祐二¹、大浦 敏博¹、矢尾板 久雄²、菊池 敦生²、菅野 潤子²、呉 繁夫²、藤原 幾磨¹
¹ 仙台市立病院小児科、² 東北大学大学院医学系研究科小児病態学分野
- P4-14 小児期発症 1 型糖尿病における急性合併症の発症頻度について**
 鈴木 潤一、浦上 達彦、寺田 啓輝、吉田 圭、峯 佑介、桑原 怜未、青木 政子、庄司 保子、森岡 一朗
 日本大学医学部小児科学系小児科学分野
- P4-15 原発性甲状腺機能低下症、新生児糖尿病、多発奇形を伴う最重症型 Wolfram 症候群の 1 例**
 松本 英樹^{1,2}、堀 友博^{1,2,3}、森 真以^{1,2}、大塚 博樹^{1,2,3}、笹井 英雄^{1,2,3}、山本 崇裕^{1,4}、久保田 一生^{1,3,4}、吾郷 耕彦^{1,2}、足立 美穂¹、伊藤 裕子^{1,2}、小関 道夫¹、川本 典生^{1,2}、大西 秀典^{1,2,3,4}
¹ 岐阜大学大学院医学系研究科小児科学、² 岐阜大学医学部附属病院新生児集中治療部、
³ 岐阜大学医学部附属病院ゲノム疾患・遺伝子診療センター、
⁴ 岐阜大学大学院医学系研究科小児在宅医療教育支援センター
- P4-16 1 型糖尿病患児をもつ保護者の点鼻グルカゴン製剤に対する意識調査**
 田邊 裕子、野村 直宏、見浪 実紀、金子 一成
 関西医科大学小児科学講座

- P4-17 1B 型糖尿病経過中の眼科スクリーニングを契機に診断に至った Wolfram 症候群の 1 例**
 國米 崇秀¹、鈴木 滋¹、山村 日向子¹、棚橋 祐典^{1,2}
¹ 旭川医科大学小児科、² 市立稚内病院小児科
- P4-18 オクトレオチド持続皮下注射療法が著効した先天性高インスリン血症の幼児例**
 花川 純子、平野 泰大、滝崎 奈穂、水谷 陽貴、朝倉 由美、室谷 浩二
 神奈川県立こども医療センター 内分泌代謝科
- P4-19 学校検尿で発見された double diabetes の 10 歳女児例**
 多久 葵、河田 泰定
 九州労災病院小児科
- P4-20 速やかなスルホニルウレア剤投与が著効した DEND 症候群疑いの乳児例**
 白波瀬 明子^{1,2}、林谷 俊和^{1,2}、田川 晃司¹、長井 静世¹、松井 克之¹、西澤 侑香¹、
 森宗 孝夫¹、塚村 篤史¹、筒井 英美¹、柴田 晶美¹、底田 辰之¹、丸尾 良浩¹、
 依藤 亨³
¹ 滋賀医科大学医学部附属病院小児科、² 近江八幡市立総合医療センター小児科、
³ 大阪市立総合医療センター小児代謝内分泌科
- P4-21 インスリン浮腫を発症した 1 型糖尿病の 2 例**
 今野 裕章、志賀 健太郎、沼沢 慶太、吉川 奈央子
 横浜市立大学附属市民総合医療センター小児総合医療センター
- P4-22 慢性炎症性脱髄性多発神経炎を発症した小児 1 型糖尿病の 1 例**
 柴田 浩憲¹、高木 優樹¹、有安 大典¹、石井 智弘²、池田 梓³、後藤 知英³、
 長谷川 奉延²
¹ 川崎市立川崎病院小児科、² 慶應義塾大学医学部小児科学教室、
³ 神奈川県立こども医療センター神経内科
- P4-23 スルホニル尿素薬増量が著効した K_{ATP} チャネル性糖尿病の一例**
 北山 称¹、渡部 瑤¹、山田 勇気¹、樋口 真司¹、川北 理恵²、依藤 亨¹
¹ 大阪市立総合医療センター小児代謝・内分泌内科、² 倉敷中央病院小児科
- P4-24 コロナ禍での小児糖尿病患者会の活動の一例**
 布川 香織^{1,2}、立川 恵美子^{2,3}、田嶋 華子^{2,4}、佐藤 詩子^{2,5}、武居 正郎^{2,6}
¹ 鎌倉療育医療センター小さき花の園、² つばみの会、³ 東京女子医科大学病院小児科、
⁴ 日本医科大学武蔵小杉病院小児科、⁵ 三楽病院小児科、⁶ 武居小児科医院
- P4-25 Glycogenic hepatopathy を繰り返した 1 型糖尿病 9 歳男児**
 田中 ゆかり、齊木 玲央、牛嶋 規久美、ハツ賀 秀一
 飯塚病院
- P4-26 小児 2 型糖尿病患者の肥満有無別の治療予後**
 松本 真明¹、三星 アカリ¹、永井 正志¹、尾崎 佳代¹
¹ 兵庫県立こども病院 代謝内分泌科、² 兵庫県立淡路医療センター 小児科
- P4-27 先天性高インスリン血症を契機に診断に至った歌舞伎症候群の 1 乳児例**
 兼次 拓也¹、小谷 実華子¹、島田 浩平¹、名嘉山 賀子¹、仲村 貞郎¹、知念 安紹¹、
 中西 浩一¹、長崎 拓²
¹ 琉球大学大学院医学研究科育成医学講座、² 沖縄赤十字病院 小児科
- P4-28 膝垂全摘 16 年後に発症した糖尿病に対し GLP-1 アナログ治療が有効であった先天性高インスリン血症の 1 例**
 豊田 純也¹、安達 昌功¹、北條 彰¹、永原 敬子¹、越智 彩子¹、唐戸 諒²、
 吉田 百合香³、水野 克己¹
¹ 昭和大学医学部小児科学講座、² 昭和大学江東豊洲病院こどもセンター、
³ 昭和大学横浜市北部病院こどもセンター
- P4-29 学校検尿尿糖陽性児の診断ならびにその体格に関する検討**
 多久 葵¹、河田 泰定¹、島本 太郎²、齋藤 玲子³
¹ 九州労災病院小児科、² 北九州総合病院小児科、³ 産業医科大学小児科学教室

- P4-30 学校検尿で発見された INS 遺伝子異常による糖尿病の 1 例**
吉田 圭、峯 佑介、青木 政子、鈴木 潤一、浦上 達彦、森岡 一朗
日本大学医学部小児科学系小児科
- P4-31 小児期発症の 1A 型糖尿病の経過中に Vogt-小柳-原田病を合併した 1 例**
遠藤 詞織¹、菅原 大輔¹、松浦 未紗¹、御任 真言²、市橋 光¹
¹ 自治医科大学附属さいたま医療センター小児科、
² 自治医科大学附属さいたま医療センター眼科
- P4-32 SAP 療法を用いてインスリン治療から SU 薬内服治療への移行を行った新生児糖尿病の一例**
間野 智子、成瀬 裕紀、森 雅人、平本 龍吾
松戸市立総合医療センター小児科
- P4-33 小児 1 型糖尿病のメディセーフウィズ使用者における血糖コントロールや使用感に関する検討**
小川 洋平、長崎 啓祐、澤野 堅太郎、入月 浩美、柴田 奈央、廣嶋 省太、齋藤 昭彦
新潟大学医歯学総合病院小児科
- P4-34 尿糖陽性を契機に診断した食道閉鎖術後ダンピング症候群の 1 例**
神野 和彦¹、小野 浩明¹、宇都宮 朱里¹、亀井 尚美²、大津 一弘²
¹ 県立広島病院小児科、² 県立広島病院小児外科
- P4-35 当科における若年発症 2 型糖尿病のトランジションの現状について**
志賀 健太郎、今野 裕章、沼沢 慶太
横浜市立大学附属市民総合医療センター小児総合医療センター
- P4-36 異なる発症様式を呈した 1 型糖尿病の同胞例**
田嶋 華子、山西 愼吾、伊藤 保彦
日本医科大学付属病院小児科
- P4-37 鞍上部腫瘍術後の中枢性尿崩症、2 型糖尿病の経過中に高血糖高浸透圧症候群を認めた女子例**
永田 知裕、足立 夏帆、五十嵐 瑞穂、上原 絵理香、太田 知子、鹿島 健幹、土井 響、
松浦 未紗、峯岸 理恵子、吉井 啓介、内木 康博、堀川 玲子
国立成育医療研究センター 内分泌代謝科
- P4-38 小児 1 型糖尿病における FreeStyle リブレ Link 導入後の HbA1c、Time in Range の変化**
永田 知裕、足立 夏帆、五十嵐 瑞穂、上原 絵理香、太田 知子、鹿島 健幹、土井 響、
松浦 未紗、峯岸 理恵子、吉井 啓介、内木 康博、堀川 玲子
国立成育医療研究センター 内分泌代謝科
- P4-39 オンライン配信を使用した小中学校の糖尿病患児を持つ教員へ向けた学校説明会の試み**
柚山 賀彦、川村 智行、西川 直子、堀田 優子
大阪市立大学大学院医学研究科発達小児医学
- P4-40 インスリン分泌低下を伴い、肥満度が正常なために 1 型糖尿病との鑑別に苦慮した 2 型糖尿病の 1 例**
大久保 結子¹、瀧浦 俊彦²、橋本 悟²、成田 雅美²
¹ 立正佼成会附属佼成病院、² 杏林大学医学部付属病院小児科
- P4-41 カルバマゼピン治療を試みた DEND 症候群の 1 例**
北山 称¹、渡部 瑤¹、山田 勇気¹、樋口 真司¹、川北 理恵³、九鬼 一郎²、依藤 亨¹
¹ 大阪市立総合医療センター小児代謝・内分泌内科、
² 大阪市立総合医療センター小児脳神経内科、³ 倉敷中央病院小児科
- P4-42 急性膵炎によるインスリン分泌低下に伴う二次性糖尿病を認めた重症心身障害児例**
佐藤 恭弘、高宮 聖実、元山 華穂子、遠海 重裕、望月 大史、磯島 豪、三牧 正和
帝京大学医学部附属病院小児科
- P4-43 反復する糖尿病性ケトアシドーシスを契機に診断された自己免疫性多内分泌腺症候群 3 型の 1 例**
岩本 美紀^{1,2}、中尾 幸子¹、重里 敏子¹、高橋 朋香^{2,3}、津田 祐子²、宮脇 正和^{2,4}、
鈴木 啓之^{2,5}
¹ 海南医療センター、² 和歌山県立医科大学附属病院小児科、³ 和歌山ろうさい病院小児科、
⁴ 紀南病院小児科、⁵ 和歌山つくし医療・福祉センター小児科

- P4-44 学校検尿による尿糖検査を契機に前糖尿病期に診断された緩徐進行 1 型糖尿病の一例**
庄司 保子、桑原 怜未、殿内 亮介、峯 佑介、鈴木 潤一、浦上 達彦
日本大学小児科学系小児科学分野
- P4-45 COVID-19 休校中のアドヒアランス低下から SGLT2 阻害薬による正常血糖ケトアシドーシスを来した 1 型糖尿病例**
神川 愛純、竹中 みか、西田 圭吾、作村 直人、吉田 瑛子、藤田 直久、松田 裕介、松永 実香、岡島 道子、和田 泰三
金沢大学医薬保健研究域医学系小児科
- P4-46 食事療法中にソフトドリンクケトosisを来した 2 型糖尿病の 13 歳男児**
渡邊 浩太郎、宮井 健太郎、須藤 俊佑、土屋 理奈、永関 剛、松原 直己、清原 鋼二
東京北医療センター小児科
- P4-47 2 型糖尿病診断時にすでに顕性蛋白尿を認めた一例**
吉川 聡子、南谷 幹史
帝京大学ちば総合医療センター

ポスター発表 5 肥満・やせ・栄養・脂質代謝

- P5-1 低亜鉛血症を伴う低身長児への亜鉛補充療法の 1 年間の効果**
幸道 和樹、長 千春、後藤 幸子、勝見 良樹
済生会京都府病院
- P5-2 Prader Willi 症候群 (PWS) の糖尿病の現状について**
大戸 佑二¹、村上 信行¹、松原 圭子²、齊間 草平³、尾形 広行³、井原 裕³、永井 敏郎⁴、松原 知代¹
¹ 獨協医科大学埼玉医療センター、² 成育医療研究センター分子内分泌学、
³ 獨協医科大学埼玉医療センター こころの診療科、⁴ 東埼玉中川の郷療育センター
- P5-3 COVID19 パンデミックが肥満児の体重管理に及ぼした長期的影響の検討**
古園 美和、牧村 美佳、都 研一
福岡市立こども病院 内分泌・代謝科
- P5-4 COVID-19 パンデミックによる長期休校の影響：北九州市学校健診で成長異常を指摘された児童・生徒の検討**
桑村 真美¹、山本 幸代²、島本 太郎³、池上 朋未¹、多久 葵⁴、齋藤 玲子¹、川越 倫子⁵、河田 泰定³、楠原 浩一¹
¹ 産業医科大学小児科学教室、² 産業医科大学医学教育担当教員、³ 北九州総合病院小児科、
⁴ 九州労災病院小児科、⁵ 戸畑総合病院小児科
- P5-5 肥満小児における甲状腺機能の検討**
島崎 俊介^{1,2}、数川 逸郎¹、山本 紘子¹、森 香子¹、木原 牧子¹、皆川 真規¹
¹ 千葉県こども病院内分泌科、² 船橋市立医療センター小児科
- P5-6 小児肥満児の QOL の特徴—健常児との比較—**
宮城 実咲¹、向笠 理緒³、八ッ賀 秀一^{2,4}、徳田 智代⁵
¹ 琉球大学教育学部附属小学校、² 久留米大学小児科、³ 久留米大学大学院、⁴ 飯塚病院、
⁵ 久留米大学文学部
- P5-7 乳児期に血清総コレステロールの縦断的变化を捉えられた ABCG5 片アレル変異保有者の 1 例**
小松 理瑛子¹、天野 直子¹、三輪 雅之²、大竹 明³、多田 隼人⁴、石井 智弘⁵、長谷川 奉延⁵
¹ さいたま市立病院小児科、² さいたま市立病院新生児科、³ 埼玉医科大学小児科、
⁴ 金沢大学附属病院循環器内科、⁵ 慶應病院医学部小児科
- P5-8 札幌市における当院の小児肥満 100 例の介入と効果**
村下 眞理、濱本 道子、大井 ひとみ、大谷 晶子
医療法人 むらしたこどもクリニック

- P5-9 ABCG5 遺伝子の片アレル変異は乳児期の著明な高コレステロール血症の原因となる**
吉田 あや^{1,2}、山口 直哉^{1,2}、鈴木 敦詞^{1,2}、水野 晴夫³、多田 隼人⁴、青山 幸平^{1,2}
¹名古屋市立大学大学院医学研究科新生児・小児医学分野、
²医療法人尚徳会ヨナハ産婦人科小児科病院、³藤田医科大学医学部小児科学、
⁴金沢大学附属病院循環器内科
- P5-10 同一府県内における低身長児での摂取栄養の地域差の検討**
山口 美穂子¹、森 潤¹、足立 晋介²、森元 英周^{1,2}、都間 佑介^{2,3}、宮垣 知史³、
中島 久和³
¹京都府立医科大学小児科、²市立福知山市民病院小児科、
³京都府立医科大学附属北部医療センター小児科
- P5-11 小児ネフローゼ症候群における血清アディポネクチン増加の誘因は何か？**
阿部 祥英¹、上條 香織¹、土橋 一重²
¹昭和大学江東豊洲病院こどもセンター、²塩山市民病院小児科
- P5-12 COVID-19 の緊急事態宣言による生活の制限が小児の健康に及ぼす影響**
鹿島 健幹、足立 夏帆、五十嵐 瑞穂、土井 響、松浦 未紗、峯岸 理恵子、上原 絵理香、
永田 知裕、太田 知子、吉井 啓介、内木 康博、堀川 玲子
国立成育医療研究センター
- P5-13 札幌市における当院の小児肥満 100 例の食事傾向と生活習慣の評価**
村下 眞理、濱本 道子、大井 ひとみ、大谷 晶子
医療法人 むらしたこどもクリニック
- P5-14 ヘテロ接合性家族性高コレステロール患者は神経因性食思不振症発症によりコレステロール著明高値を呈する**
田中 達之、藤本 真徳、竹内 幸
豊橋市民病院小児科

ポスター発表 6 甲状腺

- P6-1 乳幼児 Prader-Willi 症候群では、GH 投治療開始後早期に血清 FT4 値が年齢依存的に低下する**
小西 絢子¹、位田 忍²、恵谷 ゆり¹、川井 正信^{1,3}
¹大阪母子医療センター消化器・内分泌科、²大阪母子医療センター臨床検査科、
³大阪母子医療センター研究所骨発育疾患研究部門
- P6-2 2 歳で橋本病を発症した A20 ハプロ不全症の女児例**
堀 友博^{1,2}、門脇 紗織¹、門脇 朋範¹、森 真以¹、松本 英樹¹、小木曾 美紀¹、
山本 崇裕¹、久保田 一生^{1,2}、木村 豪¹、境 美穂¹、小関 道夫¹、足立 美穂¹、
川本 美奈子¹、川本 典生¹、大西 秀典^{1,2}
¹岐阜大学大学院医学系研究科小児科学、
²岐阜大学医学部附属病院ゲノム疾患・遺伝子診療センター
- P6-3 DUOX2 遺伝子および TSHR 遺伝子に機能喪失バリエントを有する 1 家系例**
有安 大典¹、高木 優樹²、志村 和浩³、金子 絵名⁴、鳴海 覚志⁵、石井 智弘³、
土橋 隆俊¹、長谷川 奉延³
¹川崎市立川崎病院 小児科、²梶谷こどもクリニック、³慶応義塾大学病院 小児科、
⁴横浜市立市民病院 小児科、⁵国立成育医療センター 分子内分泌研究部
- P6-4 子宮卵管造影検査後の二絨毛膜二羊膜双胎 (D-D twin) 妊娠で、一児のみ先天性甲状腺機能低下症が疑われた 1 例**
滝島 茂^{1,2}、山崎 勇大¹、佐藤 薫¹、松田 希¹、鹿島田 健一²、長谷川 毅¹
¹草加市立病院小児科、²東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科発生発達病態学 (小児科)
- P6-5 多腺性自己免疫症候群 (APS) 3 型を合併した Down 症候群 5 例の臨床的検討**
沼田 遥、木村 妙、宮田 市郎
東京慈恵会医科大学小児科学講座

- P6-6 初発症状として、中枢神経症状と消化器症状を呈した小児甲状腺クリーゼの 3 例**
野上 正雄^{1,2}、田村 卓也²、清水 隆文³、齋 秀二²
¹熊本赤十字病院小児科、²手稲溪仁会病院小児科、³手稲溪仁会病院救急科
- P6-7 睡眠時無呼吸と心嚢液貯留を来した萎縮性甲状腺炎の 1 例**
曾木 千純¹、菅野 潤子¹、三浦 啓暢¹、鈴木 大¹、藤原 幾磨^{1,2}、呉 繁夫¹
¹東北大学病院小児科、²仙台市立病院小児科
- P6-8 小児内分泌外来における fT3 値異常に関与する因子の検討**
今田 寛、吉川 聡子、金野 友紀、高谷 具純
千葉大学大学院医学研究院小児病態学
- P6-9 T3 優位型 Basedow 病の 3 例**
西野 貢平¹、石井 玲²、鎌崎 穂高²、櫻井 晃洋³、辰巳 正純¹、飯塚 善幸⁴、
吉田 雅喜⁴、浜田 弘巳⁵、縫 明大⁵
¹社会事業協会小樽病院、²札幌医科大学小児科、³札幌医科大学遺伝診療科、
⁴八雲総合病院小児科、⁵北海道子ども総合医療・療育センター外科
- P6-10 小児期発症バセドウ病における初期治療の検討**
酢谷 明人^{1,2}、家村 綾正¹、高澤 啓²、鹿島田 健一²、西岡 正人¹
¹川口市立医療センター小児科、
²東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科発生発達病態学（小児科）
- P6-11 甲状腺全摘出術を施行したメチマゾール抵抗性の初発バセドウ病女子例**
木村 妙¹、沼田 遥¹、塩谷 尚志²、武山 浩²、宮田 市郎¹
¹東京慈恵会医科大学小児科学講座、²東京慈恵会医科大学乳腺・甲状腺・内分泌外科
- P6-12 慢性進行性の筋力低下を機に甲状腺機能亢進症と診断した 13 歳女児**
平野 藍子¹、端 里香²、竹原 歩²、鳥越 史子²、江藤 早苗²、土屋 浩史²、山内 淳²、
甲斐 昌彦²、沖永 剛志²
¹市立吹田市民病院小児科、²ベルランド総合病院小児科
- P6-13 急性脳症との鑑別を要した甲状腺クリーゼの 1 女児例**
若林 知宏¹、福村 忍²、石井 玲²、鎌崎 穂高²
¹市立函館病院小児科、²札幌医科大学医学部小児科
- P6-14 先天性甲状腺機能低下症の長期的な補充療法要否予測における TRH 負荷試験の TSH 頂値および基礎値の比較検討**
志村 和浩^{1,2}、池側 研人¹、長谷川 行洋¹
¹東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、²慶應義塾大学医学部小児科学教室
- P6-15 バセドウ病を合併した 18q 欠失症候群の 1 例**
草場 綾子、永松 扶紗、中村 公俊
熊本大学病院小児科
- P6-16 新生児マススクリーニング検査で高 TSH 血症を認め、新規遺伝子変異を同定したサイログロブリン欠損症の 1 例**
峯 佑介¹、寺田 啓輝¹、青木 政子¹、庄司 保子¹、鈴木 潤一¹、浦上 達彦¹、
森岡 一朗¹、鳴海 覚志²
¹日本大学医学部小児科学系小児科学分野、
²国立成育医療研究センター分子内分泌研究部基礎内分泌研究室
- P6-17 中毒性甲状腺腫に対して甲状腺片葉切除術を施行した 1 例**
家村 綾正¹、桐野 玄²、安達 恵利子²、酢谷 明人^{1,2}、高澤 啓²、溝口 平恵³、
小出 暢章³、國枝 純子⁴、明石 巧⁴、朝蔭 孝宏³、鹿島田 健一²、西岡 正人¹
¹川口市立医療センター小児科、²東京医科歯科大学大学院発生発達病態学分野、
³東京医科歯科大学医学部附属病院頭頸部外科、⁴東京医科歯科大学医学部附属病院病理部

- P6-18 DUOX2 複合ヘテロ接合性変異と SLC26A4 ヘテロ接合性変異の二重変異を有する先天性甲状腺機能低下症の 1 例**
 田部井 容子¹、島田 正晴¹、和田 綾¹、濱嶋 恵美¹、大澤 好充¹、大津 義晃¹、
 中尾 佳奈子²、鳴海 覚志²、滝沢 琢己¹
¹群馬大学大学院医学系研究科小児科学、
²国立成育医療研究センター研究所分子内分泌研究部
- P6-19 柑皮症を契機に甲状腺機能低下症と診断した 1 例**
 澤野 堅太郎、廣嶋 省太、柴田 奈央、入月 浩美、小川 洋平、長崎 啓祐
 新潟大学医歯学総合病院小児科
- P6-20 滋賀県の一地域周産期母子医療センターにおける甲状腺機能異常のある母体の周産期管理について**
 中谷 恵理¹、塚村 篤史²、谷岡 篤¹、石川 継洋¹、林谷 俊和¹、中嶋 麻子¹、
 狭川 浩規¹、増田 俊樹¹、石川 珠代¹、佐藤 知実¹、吉田 忍¹、西澤 嘉四郎¹、
 初田 和勝³、中村 高秋⁴
¹近江八幡市立総合医療センター、²滋賀医科大学小児科学講座、
³近江八幡市立総合医療センター産婦人科、⁴近江八幡市立総合医療センター 代謝内分泌内科
- P6-21 偏食によるヨウ素欠乏性甲状腺機能低下症の一例**
 水谷 陽貴、滝崎 奈穂、平野 泰大、花川 純子、朝倉 由美、室谷 浩二
 神奈川県立こども医療センター
- P6-22 一過性高チロシン血症を来した先天性甲状腺機能低下症の 1 例**
 出澤 洋人、泉 維昌
 茨城県立こども病院
- P6-23 妊娠後期母体 TRAb 値は新生児バセドウ病における重症度の予測因子となりうる**
 安達 恵利子¹、家村 綾正²、田中 由美³、中谷 久恵^{1,4}、中川 竜一^{1,4}、宮川 雄一²、
 酢谷 明人²、高澤 啓¹、小野 真⁵、鹿島田 健一¹、森尾 友宏¹
¹東京医科歯科大学大学院 医歯学総合研究科 発生発達病態学分野、
²川口市立医療センター 小児科、³土浦協同病院 小児科、⁴武蔵野赤十字病院 小児科、
⁵東京ベイ・浦安市川医療センター 小児科
- P6-24 中枢性甲状腺機能低下症の同胞 2 症例～ 15 年間の長期経過について～**
 松村 知美、山本 威久、石井 裕代、眞田 裕一、榊原 杏美、平野 恭悠、東 純史、
 木島 衣理、長谷川 泰浩
 箕面市立病院小児科
- P6-25 バセドウ病の治療中に再生不良性貧血を発症し骨髄移植後に甲状腺中毒症を呈し破壊性甲状腺炎が疑われた 1 例**
 田代 昌久、望月 弘、梁 偉博、河野 智敬、田嶋 朝子、会津 克哉
 埼玉県立小児医療センター代謝・内分泌科
- P6-26 甲状腺ホルモン異常高値を呈した急性化膿性甲状腺炎の 1 例**
 岩田 成弘¹、今出 礼¹、服部 健吾²、吉田 健一³、石森 真吾¹、李 知子⁴、起塚 庸¹、
 内山 敬達¹、陳 慶祥³
¹愛仁会高槻病院小児科、²愛仁会高槻病院小児外科、³愛仁会高槻病院糖尿病内分泌内科、
⁴兵庫医科大学病院小児科

ポスター発表 7 骨代謝・副甲状腺・骨系統疾患

- P7-1 Turner 症候群患者の骨量獲得に関連する因子についての検討**
 松浦 未紗、五十嵐 瑞穂、土井 響、鹿島 健幹、足立 夏帆、峯岸 理恵子、上原 絵理香、
 永田 知裕、太田 知子、吉井 啓介、内木 康博、堀川 玲子
 国立成育医療研究センター内分泌代謝科

- P7-2 CASR 遺伝子の体細胞変異による原発性副甲状腺機能亢進症の 9 歳女児例**
 中野 さつき¹、佐藤 武志¹、本田 美紗¹、石井 智弘¹、狩野 元宏²、鳴海 覚志³、
 亀山 香織⁴、黒田 達夫²、長谷川 奉延¹
¹ 慶應義塾大学医学部小児科、² 慶應義塾大学医学部小児外科、
³ 国立成育医療研究センター 分子内分泌研究部 基礎内分泌研究室、
⁴ 慶應義塾大学医学部病理診断科
- P7-3 内服アドヒアランス不良で歩行障害のある X 連鎖性低リン血症くる病・骨軟化症患者に対する
 ブロスマブの効果**
 瑞慶覧 宏彰¹、池側 研人¹、沼倉 周彦²、長谷川 行洋¹
¹ 東京都立小児総合医療センター、² 山形大学医学部小児科学講座
- P7-4 ALP 低値および低フォスファターゼ症を疑う 4 世代に渡る家族歴から診断に至った無症候性の
 成人型 HPP 乳児例**
 大高 幸之助¹、藤澤 泰子²、増永 陽平²、谷川 渉¹、遠藤 彰¹、緒方 勤²
¹ 磐田市立総合病院小児科、² 浜松医科大学小児科
- P7-5 低ホスファターゼ症患者における身長・体重・指極と ALP 活性の関連の解析**
 藤原 誠¹、石見 壮史¹、山田 知絵子¹、武鍵 真司¹、山本 賢一^{1,3}、中野 由佳子¹、
 中山 尋文¹、大幡 泰久¹、北岡 太一¹、秋山 倫之⁴、窪田 拓生¹、大藺 恵一¹
¹ 大阪大学大学院医学系研究科小児科学、² 大阪大学大学院歯学研究科口腔外科第一教室、
³ 大阪大学大学院医学系研究科遺伝統計学、⁴ 岡山大学学術研究院医歯薬学域発達神経病態学
- P7-6 Fanconi 症候群に伴う低リン血症の経口リン製剤の用法用量は個別に検討する必要がある**
 高橋 佳久、木村 美輝、池田 麻衣子、伊藤 早苗、井澤 雅子、濱島 崇
 あいち小児保健医療総合センター
- P7-7 骨形成不全症に対するパミドロン酸治療の長期的効果**
 伊藤 早苗、木村 美輝、池田 麻衣子、高橋 佳久、井澤 雅子、濱島 崇
 あいち小児保健医療総合センター
- P7-8 血清 Ca が正常範囲、8.5-9.0 mg/dL 時の intact PTH により、副甲状腺機能を評価できる**
 馬場 義郎¹、荻原 康子^{1,2}、池側 研人^{1,3}、長谷川 行洋¹
¹ 東京都立小児総合医療センター内分泌・代謝科、
² 国立成育医療研究センター分子内分泌研究部、³ 東京都立小児総合医療センター臨床試験科
- P7-9 血清アルカリホスファターゼ値の測定法による差異についての検討**
 北岡 太一¹、石見 壮史¹、山田 知絵子¹、武鍵 真司¹、山本 賢一¹、中野 由佳子¹、
 中山 尋文¹、藤原 誠^{1,2}、大幡 泰久¹、窪田 拓生¹、大藺 恵一¹
¹ 大阪大学大学院医学系研究科小児科学、² 大阪大学大学院歯学研究科口腔外科第一教室
- P7-10 FGF23 関連低リン血症性くる病・骨軟化症に対する Burosumab 反応不良例の検討**
 池田 麻衣子、木村 美輝、伊藤 早苗、高橋 佳久、井澤 雅子、濱島 崇
 あいち小児保健医療総合センター内分泌代謝科
- P7-11 FGF23 モノクローナル抗体による治療を開始した FGF23 関連低リン血症性くる病・骨軟化症
 5 症例の治療経過**
 山本 晶子¹、小松 なぎさ¹、大幡 泰久²、窪田 拓生²、大藺 恵一²
¹ 熊本中央病院小児科、² 大阪大学大学院医学系研究科小児科学
- P7-12 小児骨形成不全症に対するゾレドロン酸治療の有用性についての検討**
 上山 薫、原田 大輔、折山 恭子、柏木 博子、清野 佳紀、山田 寛之
 地域医療機能推進機構 (JCHO) 大阪病院小児科
- P7-13 副甲状腺ホルモン抵抗性を伴う PDE4D 変異による Acrodysostosis の 2 例**
 佐野 伸一郎¹、村松 真由美²、上松 あゆ美¹、加藤 美弥子²、藤澤 泰子²、緒方 勤²
¹ 静岡県立こども病院内分泌代謝科、² 浜松医科大学小児科学教室
- P7-14 多発骨折を併発した SCN8A 遺伝子変異てんかん性脳症の 1 例**
 土井 響¹、足立 夏帆¹、五十嵐 瑞穂¹、上原 絵理香¹、太田 知子¹、鹿島 健幹¹、
 永田 知裕¹、松浦 未紗¹、峯岸 理恵子¹、吉井 啓介¹、内木 康博¹、堀川 玲子¹、
 永井 由紗²
¹ 国立成育医療研究センター内分泌・代謝科、² 国立成育医療研究センター神経内科

- P7-15 体幹の短縮と低身長を契機に発見された骨形成不全症 4 型の 1 例**
明利 聡瑠、麻田 智子、松山 美静代、盛武 浩
宮崎大学医学部発達泌尿生殖医学講座小児科学分野
- P7-16 多彩な臨床像を呈した 22q11.2 欠失症候群の 4 例**
本川 未都里¹、伊達木 澄人¹、中富 明子¹、船越 康智¹、木下 英一²
¹長崎大学病院小児科、²きのしたこどもクリニック
- P7-17 XLH と PPHN を合併する女児における奇異的尿中 Ca 排泄低下**
小野 裕之¹、村松 真由美¹、増永 陽平¹、藤澤 泰子¹、緒方 勤^{2,3}
¹浜松医科大学小児科、²浜松医科大学医化学、³浜松医療センター小児科
- P7-18 新生児期から酵素補充療法を開始した周産期重症型低ホスファターゼ症 2 例の治療経過**
平野 泰大¹、花川 純子¹、滝崎 奈穂¹、水谷 陽貴¹、朝倉 由美¹、勝又 薫²、
菅野 潤子³、藤原 幾磨⁴、相田 典子⁵、室谷 浩二¹
¹神奈川県立こども医療センター内分泌代謝科、²神奈川県立こども医療センター新生児科、
³東北大学病院小児科、⁴仙台市立病院小児科、⁵神奈川県立こども医療センター放射線科
- P7-19 小児 X 染色体連鎖性低リン血症性くる病へのブロスマブ投与に関する検討**
中村 明枝、山口 健史、菱村 希、中山 加奈子
北海道大学医学部小児科
- P7-20 歩行獲得前からブロスマブを導入した XLH の男児例と、母親の治療経過**
東谷 佳祐¹、石井 玲¹、鎌崎 穂高¹、大幡 泰久²、窪田 拓生²、大藁 恵一²
¹札幌医科大学小児科学講座、²大阪大学大学院医学系研究科小児科学
- P7-21 アルファカルシドールはビタミン D 不足／欠乏症小児の身長成長率を改善させる**
宮垣 知史¹、山口 美穂子¹、太田 武志¹、河辺 泰宏¹、森元 英周¹、岡 佳伸²、森 潤¹
¹京都府立医科大学附属病院 小児科、²京都府立医科大学附属病院 整形外科
- P7-22 ACAN 遺伝子の新規変異が疑われた骨年齢促進を伴う特発性低身長症の一例**
折山 恭子、上山 薫、柏木 博子、山田 寛之、原田 大輔
地域医療機能推進機構（JCHO）大阪病院小児科
- P7-23 小児期の体格を縦断的に評価した Camurati-Engelmann 病の 1 例**
高橋 修平¹、堀 尚明¹、草野 知江子¹、木下 晃²、石井 智弘⁴、西村 玄³、
長谷川 奉延⁴
¹SUBARU 健康保険組合太田記念病院小児科、
²長崎大学原爆後障害医療研究所人類遺伝学研究分野、³武蔵野陽和会病院放射線科、
⁴慶應義塾大学医学部小児科学教室
- P7-24 血管確保困難のため治療をビスホスホネート製剤点滴静注からデノスマブ皮下注に変更した骨形成不全症の 1 例**
藤原 幾磨^{1,2}、菅野 潤子²、天江 新太郎³
¹仙台市立病院小児科、²東北大学病院小児科、³仙台エコー医療療育センター
- P7-25 骨形成不全症をともなう Prader-Willi 症候群の男性例**
丸山 慶¹、大久保 由美子¹、福岡 哲哉¹、増永 陽平²、藤澤 泰子²、緒方 勤^{2,3}
¹静岡済生会総合病院小児科、²浜松医科大学医学部附属病院小児科、
³浜松医療センター小児科
- P7-26 出生時の新たな体格指数を用いて早期診断した軟骨低形成症の新生児例**
青木 亮二、長野 伸彦、青木 政子、浦上 達彦、森岡 一郎
日本大学医学部小児科学系小児科学分野
- P7-27 遅発性にくる病を発症し、新規 PHEX 遺伝子変異より X 連鎖性低リン血症性くる病と診断した 1 例**
濱嶋 恵美¹、島田 正晴¹、和田 綾¹、田部井 容子¹、大澤 好充¹、大津 義晃¹、
滝沢 琢己¹、富沢 仙一²
¹群馬大学大学院医学系研究科小児科学、²群馬県立小児医療センター整形外科
- P7-28 当院で診療した骨形成不全症 I 型 5 例の臨床的検討**
小針 靖子、高野 洋子、前田 昇三
伊勢崎市民病院小児科

- P7-29 低身長傾向及び血清 ALP 低値から診断に至った ALPL 遺伝子変異ヘテロ接合体の 1 例**
梁 偉博、望月 弘、田代 昌久、河野 智敬、田嶋 朝子、会津 克哉
埼玉県立小児医療センター 代謝内分泌科
- P7-30 発達遅滞・体重増加不良を主訴に受診し、乳児特発性高 Ca 血症の診断に至った 9 か月女児の 1 例**
根本 千裕¹、成瀬 裕紀¹、松戸 孝博¹、田中 裕之²、北中 幸子³、森 雅人¹、平本 龍吾¹
¹松戸市立総合医療センター小児医療センター小児科、²東京大学医学部附属病院小児科、³きたなかこども成長クリニック
- P7-31 出生時の血清アルカリフォスファターゼ低値を契機に ALPL 遺伝子変異を同定した低ホスファターゼ症の 2 例**
齊藤 寛貴¹、大川 夏紀¹、宮林 和紀¹、遠藤 佳子¹、松田 慎平¹、神山 恵里佳¹、西山 樹¹、石田 翔二¹、山崎 晋¹、池田 奈帆¹、春名 英典²、東海林 宏道²、田久保 憲行²、有井 直人¹、清水 俊明²
¹順天堂大学医学部附属静岡病院新生児科、²順天堂大学医学部 小児科
- P7-32 COVID-19 感染時に低 Ca 血症によるけいれんを呈し 22q11.2 欠失症候群と診断された 15 歳女児例**
田中 由美¹、山内 健¹、茅切 碧¹、高橋 孝治¹、白井 謙太郎¹、鹿島田 健一^{1,2}、渡辺 章充¹
¹土浦協同病院、²東京医科歯科大学発生発達病態分野
- P7-33 心電図異常を契機に発見された偽性甲状腺機能低下症 1b の一例**
中山 加奈子、金子 直哉、菱村 希、山口 健史、中村 明枝
北海道大学小児科
- P7-34 早期の歯牙動揺を契機に発見された低ホスファターゼ症の 1 例**
小熊 真紀子¹、山崎 雅世¹、田島 敏広^{1,2}
¹自治医科大学小児科、²自治医科大学とちぎ子ども医療センター小児科
- P7-35 軽微な外力による大腿骨幹部骨折から骨形成不全症を疑った 13 歳男児**
高宮 聖実、佐藤 恭弘、磯島 豪、元山 華穂子、遠海 重裕、三牧 正和
帝京大学医学部小児科
- P7-36 ブロスマブを導入した X 染色体連鎖性低リン血症性くる病の姉妹例**
妹尾 慎太郎¹、藤本 正伸¹、花木 啓一²、難波 範行¹
¹鳥取大学医学部周産期・小児医学分野、²鳥取大学医学部保健学科
- P7-37 低身長、内反膝を主訴で来院した偽性軟骨無形成症の 1 男児例**
峯 敦¹、黒柳 裕一¹、松田 卓也²、岡空 圭輔²、高谷 竜三³、芦田 明¹
¹大阪医科薬科大学医学部小児科学教室、²市立ひらかた病院小児科、³大阪府済生会茨木病院小児科

ポスター発表 8 周産期

- P8-1 極低出生体重 SGA 児の 3 歳時身長に関する検討**
渡邊 大輔^{1,2}、根本 篤¹、成澤 宏宗²、村上 寧¹、前林 祐樹¹、齋藤 朋洋³、勝又 庸行¹、内藤 敦¹
¹山梨県立中央病院総合周産期母子医療センター新生児内科、²山梨大学小児科、³山梨県立中央病院小児科
- P8-2 早産児の Insulin-like growth factor 1：出生から生後 1 か月の変化に関する検討**
長野 伸彦、青木 政子、浦上 達彦、森岡 一朗
日本大学医学部小児科学系小児科学分野
- P8-3 早産児の Insulin-like growth factor 1：臍帯血における検討**
長野 伸彦、青木 政子、浦上 達彦、森岡 一朗
日本大学医学部小児科学系小児科学分野

- P8-4 臍帯血における早産児のテストステロンについての検討**
長野 伸彦、青木 政子、浦上 達彦、森岡 一郎
日本大学医学部小児科学系小児科学分野
- P8-5 遺伝子検査で確定診断に至った RASopathies の 3 例**
坂田 園子¹、壺井 史奈²、西 美和²、香川 礼子¹、坂本 正宗³、三宅 紀子³、松本 直通³、岡田 賢¹
¹ 広島大学病院小児科、² 広島赤十字・原爆病院小児科、
³ 横浜市立大学大学院医学研究科遺伝学
- P8-6 新生児期・乳児期早期に部分性原発性性腺機能低下が優位であった Prader-Willi 症候群男児**
蜂屋 瑠見^{1,2}、佐々木 悟郎¹、石井 智弘²、長谷川 奉延²
¹ 東京歯科大学市川総合病院小児科、² 慶應義塾大学医学部小児科学教室
- P8-7 小児がん経験者の成人男性の生殖機能及び性行動に関する検討**
相賀 咲央莉¹、波多野 恵^{1,2}、伊藤 純子³、細谷 要介¹、永瀬 恭子¹、郡司 美千代¹、小林 京子¹、鈴木 優里⁴、長谷川 大輔¹、真部 淳⁵、石田 也寸志⁶、小澤 美和¹
¹ 聖路加国際病院小児科、² 東京医科歯科大学大学院医歯学総合研究科 分子腫瘍医学、
³ 虎ノ門病院小児科、⁴ 国立国際医療センター小児科、⁵ 北海道大学小児科、⁶ 愛媛県立中央病院
- P8-8 小児髄芽腫患者 10 例の治療後内分泌障害の検討**
金子 直哉、中山 加奈子、菱村 希、山口 健史、寺下 友佳代、真部 淳、中村 明枝
北海道大学小児科
- P8-9 乳児白血病経験者における内分泌学的晩期合併症についての検討**
秋定 博子、長谷川 真理、石原 卓、秋定 直宏、越智 聡史、野上 恵嗣
奈良県立医科大学小児科
- P8-10 成人期に小児科内分泌外来に紹介となった 26 症例の検討**
二川 奈都子¹、長谷川 高誠¹、塚原 宏一²
¹ 岡山大学病院小児科、² 岡山大学大学院医歯薬学総合研究科小児医科学
- P8-11 造血幹細胞移植施行歴のある ALL 治療後患者の内分泌合併症についての検討**
菱村 希、金子 直哉、中山 加奈子、山口 健史、寺下 友佳代、真部 淳、中村 明枝
北海道大学小児科
- P8-12 高リスク神経芽腫症例の内分泌学的合併症の検討**
中山 加奈子、寺下 友佳代、金子 直哉、菱村 希、山口 健史、真部 淳、中村 明枝
北海道大学小児科
- P8-13 骨髄移植後、成長ホルモン分泌不全、思春期早発症を来し治療を行うも著明な成長障害を来した 1 例**
児島 加奈子¹、佐々木 聡子¹、笹岡 大記¹、古賀 信彦¹、吉村 和子²、廣瀬 伸一³、永光 伸一郎¹
¹ 福岡大学医学部小児科、² 吉村こどもクリニック、³ 福岡大学医学部総合医学研究センター
- P8-14 副腎皮質癌の治療薬であるミトタンで中枢性甲状腺機能低下症を来たしたと考えられた 4 歳男児例**
和田 啓介、小林 弘典、鬼形 和道、鞍嶋 有紀、金井 理恵、竹谷 健
島根大学小児科
- P8-15 抗ラブフィリン 3A 抗体の陽性を呈した中枢性尿崩症の 7 歳男児**
師田 和宗¹、田所 宏啓¹、澤野 堅太郎²、梶村 益久³、渡辺 健一¹、長崎 啓祐²
¹ 長岡赤十字病院小児科、² 新潟大学医歯学総合病院小児科、
³ 藤田医科大学医学部内分泌・代謝・糖尿病学
- P8-16 頭蓋咽頭腫治療による汎下垂体機能低下の加療中に診断した Gitelman 症候群の 1 例**
香川 礼子¹、坂田 園子¹、江藤 昌平¹、郷田 聡²、宇都宮 朱里³、宮河 真一郎⁴、田口 慧⁵、木下 康之⁵、野津 寛大⁶、岡田 賢¹
¹ 広島大学病院小児科、² 県立広島病院小児腎臓科、³ 県立広島病院小児科、⁴ 宮河小児科、
⁵ 広島大学病院脳神経外科、⁶ 神戸大学大学院医学研究科内科系講座小児科

- P8-17 インダシンの代替薬として導入したアセメタシンが著効した Bartter 症候群の一例**
中村 明枝、山口 健史、菱村 希、中山 加奈子
北海道大学医学部小児科
- P8-18 卵巣捻転を疑い試験開腹を施行した早産児における卵巣過剰刺激症候群の一例**
今出 礼¹、岩田 成弘¹、吉田 健一²、服部 健吾³、石森 真吾¹、李 知子⁴、起塚 庸¹、
内山 敬達¹、陳 慶祥²
¹ 愛仁会高槻病院小児科、² 愛仁会高槻病院糖尿病内分泌内科、³ 愛仁会高槻病院小児外科、
⁴ 兵庫医科大学病院小児科
- P8-19 要保護児童対策地域協議会による多職種連携を活用し、成人診療移行までフォローし得た 1 型糖尿病の男児例**
鎌崎 穂高¹、石井 玲¹、津川 毅¹、要藤 裕孝¹、西野 貢平²、辰巳 正純²、竹内 孝子³、
水越 常德⁴
¹ 札幌医科大学医学部小児科、² 社会事業協会小樽病院小児科、³ 札幌あゆみの園小児科、
⁴ 済生会小樽病院内科
- P8-20 26 歳時に慢性肝機能障害の精査を契機に診断されたモザイク型 Turner 症候群の 1 例**
南谷 幹史¹、佐藤 隆久²、長山 人三²、吉川 聡子¹、太田 節雄¹、小尾 俊太郎²
¹ 帝京大学ちば総合医療センター小児科、² 帝京大学ちば総合医療センター内科